寮館事略

單

寮館事略

全

A 90
259

漢藝文志、漢興、…大收篇籍、廣開獻書之路、…迄孝武世、…建藏書之策、置寫書之官、…至成帝時、…使謁者陳農求遺書於天下、詔光祿大夫劉向校經傳諸子詩賦、…哀帝復使向子侍中奉車都尉歆卒父業、

東京帝國大學圖書印
B 23475

嘯亭雜錄、皇史宬、列代實錄玉牒聖訓、皆藏其中、撿員八人守之、成明嘉靖十七年所建、本朝因之、○國初沿明制、修列聖實錄、乾隆庚辰、開國史館、嘉慶庚申、補修列聖本紀、其續錄者、以十年為則、

池北偶談云、康熙十年復設起居注館、與實錄館對、置十六人、中有朱竹垞、

李王、王世子及李堈公李熹公

宮内省官制

明治四十年十月三十一日皇室令第三號

第二十二條 宮内省ニ左ノ各職及各寮ヲ置キ省務ヲ分掌セシム

圖書寮

第三十八條 圖書寮ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 皇統譜ニ關スル事項

二 皇室典範ノ正本尚蔵ニ關スル事項

三 詔書勅書及皇室令ノ正本尚蔵ニ關スル事項

四 世傳御料臺帳ニ關スル事項

五 天皇、皇族、王族及公族實錄ノ編修ニ關スル事項

鷗外藏書
東京帝室博物館

六 圖書ノ保管出納ニ關スル事項
七 公文書類ノ編纂及保管ニ關スル事項
第五十二條 圖書寮ニ編修官専任 人ヲ置ク奏任トス編修ノ事ヲ分掌ス

第四十九條 宗秩寮ニ總裁ヲ置キ其ノ他ノ各寮ニ頭ヲ置ク
第三項 頭ハ各一人勅任トス寮務ヲ掌理シ所部職員ヲ監督ス

東京帝室博物館

各部局分課規程

明治四十五年四月二十九日訓令第十一號

圖書寮分課規程

第一條 圖書寮ニ庶務課編修課及圖書課ヲ置ク
第二條 庶務課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
一 皇統譜ノ登録ニ關スル事項
二 世傳御料臺帳ノ調製及登録ニ關スル事項
三 公文書類ノ編纂ニ關スル事項
四 廳用物品ノ保管出納ニ關スル事項
五 官印ノ管守ニ關スル事項
六 前各號ノ外他ノ課ニ屬セサル事項
第三條 編修課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

東京帝室博物館

圖書寮事務分掌規程

第一條　庶務課ニ庶務掛及公文書掛ヲ置ク

第二條　庶務掛ハ左ノ事務ヲ掌ル

一　機密ニ屬スル事項

二　職員ノ進退身分ニ關スル事項

三　官印ノ管守ニ關スル事項

四　制規ノ立案及審査ニ關スル事項

五　皇統譜ノ登録ニ關スル事項

六　世傳御料臺帳ノ調製及登録ニ關スル事項

七　文書ノ往復整理ニ關スル事項

八　例規編纂ニ關スル事項

九　皇室畧牒ノ編纂ニ關スル事項

一　皇統譜ノ編修ニ関スル事項

二　天皇皇族王族及公族實録ノ編修ニ関スル事項

第四條　圖書課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　皇統譜及其ノ登録ニ係ル記録ノ尚蔵ニ関スル事項

二　皇室典範ノ正本尚蔵ニ関スル事項

三　詔書勅書及皇室令ノ正本尚蔵ニ関スル事項

四　世傳御料臺帳及其ノ登録ニ係ル記録ノ尚蔵ニ関スル事項

五　圖書及公文書類ノ保管出納ニ関スル事項

東京帝室博物館

常亭雜録、本朝欽定諸書、命儒臣選擇簡編、親爲裁定、頒行儒宮、以爲士子模範、

官版享和二年以還有之、富田鐵之助爲昌平叢書、

十 圖書ノ購入及刊行ニ關スル事項
十一 廳舎ノ修繕ニ關スル事項
十二 寮内小者ノ取締ニ關スル事項
十三 構内ノ取締宿直及衛生ニ關スル事項
十四 統計報告ニ關スル事項
十五 寮史編纂ニ關スル事項
十六 人夫車馬ノ請求ニ關スル事項
十七 物品ノ保管出納ニ關スル事項
十八 俸給及旅費ニ關スル事項
十九 他ノ課掛ニ屬セサル事項

第三條 公文書掛ハ之ヲ四部ニ分チ左ノ事務ヲ掌ル

一 公文書類ノ編纂ニ關スル事項

二 公文書類ノ裝釘ニ關スル事項
三 公文書類ノ引繼ニ關スル事項
四 公文書類ノ「カード」目録ノ調製ニ關スル事項
五 公文書類目録ノ刊行ニ關スル事項

第四條 編修課ニ皇統譜掛及實録掛ヲ置ク

第五條 皇統譜掛ハ左ノ事務ヲ掌ル

一 皇統譜ノ編修ニ關スル事項

第六條 實録掛ハ左ノ事務ヲ掌ル

一 天皇皇族王族及公族實録ノ編修ニ關スル事項

第七條 圖書課ニ尚藏掛、保管掛及出納掛ヲ置ク

第八條　尚藏掛ハ左ノ事務ヲ掌ル
一　皇統譜及其ノ登錄記錄ノ尚藏ニ關スル事項
二　皇室典範ノ正本尚藏ニ關スル事項
三　詔書勅書及皇室令ノ正本尚藏ニ關スル事項
四　世傳御料臺帳及其ノ登錄記錄ノ尚藏ニ關スル事項
第九條　保管掛ハ左ノ事務ヲ掌ル
一　圖書及公文書類ノ保管ニ關スル事項
二　書架ノ調製整理ニ關スル事項
三　「カード」目錄ノ調製整理ニ關スル事項
四　圖書目錄ノ刊行ニ關スル事項

五　圖書及公文書類ノ防蟲ニ關スル事項
六　圖書及公文書類ノ修理改釘ニ關スル事項
七　圖書ノ引繼ニ關スル事項
八　藏書印ノ管守ニ關スル事項
第十條　出納掛ハ左ノ事務ヲ掌ル
一　書庫ノ取締ニ關スル事項
二　圖書及公文書類ノ出納ニ關スル事項
三　圖書及公文書類ノ曝涼ニ關スル事項

附則

本規程ハ大正六年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

圖書寮文書取扱規程

第一章 總則

第一條 圖書寮ニ於ケル文書ノ取扱ハ本規程ノ定ムル所ニ依ル

第二條 文書ノ往復ハ寮頭名、事務官名又ハ寮名ヲ以テスルノ外課、課長、掛、掛員ノ名ヲ以テ照會應答スルコトヲ得ス

第三條 凡テ回議回覽ハ大臣ノ決裁ヲ要スルモノニ在リテハ事務官、寮頭ノ決裁ヲ要スルモノニ在リテハ課長又ハ各掛主任ヲ以テ立案者トス

第四條 文書ノ處理ニ付テハ各掛員ハ掛主任ニ掛主任ハ課長ニ課長ハ事務官ニ遞次ニ各上官ノ指揮ヲ承クルモノトス

第五條 文書ニシテ事ノ他部局ニ關聯スルモノハ關係部局ニ合議スヘシ

第六條　凡テ文書ハ寮頭又ハ事務官ノ許可ナクシテ他人ニ謄寫閲覽セシメ之カ謄本ヲ附與シ又ハ寮外ニ持出スコトヲ得ス

第七條　完結シタル文書ハ公文書編纂掛ニ送付スルマテノ間便宜文書掛主任祕書掛主任ニ於テ假ニ編纂保管スヘシ

第二章　文書ノ接受

第八條　到達ノ文書ハ郵便電信及使送ニ係ルモノ總テ文書掛主任ニ於テ接受シ庶務課長ヲ經テ其ノ儘直ニ事務官ニ呈出スヘシ

第九條　事務官ハ前條ノ文書ヲ査閲シ庶務課長ヲ經テ職員ノ進退身分竝皇統譜世傳御料臺帳ノ登錄皇室典範等ノ尙藏及機密公文書類其ノ他機密ニ屬スル文書ハ之ヲ祕書掛主任ニ其ノ他ノ文書ハ之ヲ文書掛主任ニ交付シ各主任ハ之ニ接受月日受付番號ヲ記入シ文書登錄簿ニ登記スヘシ但シ機密ニ屬スル文書ノ登錄簿ハ甲乙別册ニ調製シ甲册ニハ職員ノ進退身分ニ關スル文書ヲ乙册ニハ其ノ他ノ機密ニ屬スル文書ヲ登記スルコトヲ得

職員ノ不參旅行轉居改印屆ハ別ニ諸屆登錄簿ヲ設ケ之ニ件名受付番號同覽月日ヲ登記スヘシ

事務官ハ其ノ異例ニ屬シ又ハ重要ト認ムル事件ニ係ル文書ニ付テハ先ツ寮頭ノ閱覽ニ供シ其ノ指揮ヲ承クルモノトス

第十條　文書登錄簿ハ附屬第一號樣式ニ依リ調製シ機密文書登錄簿普通文書登錄簿ノ二種ニ區別スルモノトス

第十一條　文書登錄簿ノ登記番號ハ一文書ノ起結ヲ通シテ同一番號トシ其ノ間ノ各文書ニハ細別號數ヲ附シ前後ノ關聯ヲ明ニスヘシ

數人各別ニ宛テタル同文ノ成案文書ヲ文書登錄簿ニ登記スル場

合ニ於テハ便宜細別號數ヲ追ハサルコトヲ得
細別號數ヲ附スヘキ文書ハ同一事件ニシテ同一ノ保存期限ニ屬スル文書ニ限ル

第十二條　他部局ヨリ合議ヲ受ケタル文書ハ之ヲ謄寫シ之ニ接受月日及受付番號ヲ記入シ文書登錄簿ニ登記スヘシ

第十三條　接受文書ニ書類金券又ハ物品等ノ附屬シタルモノアルトキハ其ノ旨ヲ文書登錄簿ニ登記スヘシ
前項ノ附屬物ニシテ本書ト符合セサルモノアルトキハ庶務課長ハ事務官ノ指揮ヲ承ケ直ニ照會ヲ發スヘシ

第十四條　文書掛主任祕書掛主任ハ文書ヲ庶務課長ヨリ受ケ文書登錄簿ニ登記シタルトキハ之ヲ各掛主任ニ配付スヘシ
文書ノ配付ハ附屬第二號樣式ニ依リ文書配付簿ヲ調製シ之ニ其ノ配付ヲ受ケタル者ノ認印ヲ受クヘシ

第十五條　主管ニ屬セサル文書ヲ接受シタルトキハ庶務課長ハ事務官ノ指揮ヲ承ケ便宜返却又ハ轉送ノ手續ヲ爲スヘシ

第三章　文書ノ處理

第十六條　接受文書ハ必ス回議又ハ回覽ニ付スヘシ新ニ起案シタル文書亦同シ
接受文書ニシテ其ノ特ニ急速ヲ要スルモノ及輕易ノ事件ニ係ルモノハ前項ノ規定ニ拘ラス口頭ヲ以テ之ヲ處理シ其ノ旨ヲ欄外ニ記入スルコトヲ得
回議回覽ノ書式ハ別ニ定ムル所ニ依ル

第十七條　文書ヲ回議回覽ニ付スル場合ニ於テハ其ノ例規トナルヘキモノハ例規ノ印ヲ祕密ニ屬スルモノハ祕ノ印ヲ官報ニ掲載

ヲ要スルモノハ官報報告ノ印ヲ省報ニ掲載ヲ要スルモノハ省報報告ノ印ヲ處分完結スルモノハ月日完結ノ印ヲ其ノ欄外ニ押捺スヘシ

第十八條　回議ハ參照トシテ其ノ前議ニ起案ノ要旨ヲ記載スヘシ

但シ事ノ簡易ナルモノハ此ノ限ニ在ラス

第十九條　接受文書ヲ回議回覽ニ付スル場合ニ於テハ必ス其ノ文書ヲ合綴スヘシ若故アリテ合綴スルコト能ハサルトキハ各掛主任ハ回議回覽ニ附箋シテ其ノ文書ノ番號ヲ記入スヘシ但シ該附箋ハ文書掛主任祕書掛主任ニ於テ文書登錄簿ニ登記シタル後之ヲ除去スルモノトス

第二十條　凡テ決裁文書ハ文書掛主任祕書掛主任ニ於テ文書登錄簿ニ登記シ其ノ完結シタルモノハ之ヲ保管シ其ノ完結セサルモノハ之ヲ各掛主任ニ還付スヘシ

第二十一條　回議回覽ニ依リ文書完結スルトキハ各掛主任ハ洩ナク編纂簿册名及保存期限ヲ欄外ニ記載スヘシ

第二十二條　配付ヲ受ケタル文書ハ即日之ヲ處理スヘシ

事件ノ種類ニ依リ即日處理シ難キモノハ各掛主任ニ於テ豫メ期間ヲ定メ事務官ノ認可ヲ受クヘシ

第二十三條　傳票及計表又ハ特ニ帳簿ヲ以テ決判ヲ受クルヲ便トスル回議ハ豫メ其ノ種目及手續ヲ定メ寮頭ノ認可ヲ受ケ成規ノ手續ニ依ラサルコトヲ得

第二十四條　文書ハ楷行二體ニ限リ明瞭ニ記載シ加除訂正シタルトキハ加除訂正ヲ爲シタル者之ニ捺印スヘシ

第四章　文書ノ淨寫及發送

宮内省

第二十五條　成案文書ニシテ發送ヲ要スヘキモノノ内大臣官房文書課ニ於テ淨寫執行スルモノヲ除クノ外ハ文書掛主任秘書掛主任ニ於テ即日淨寫シ原議ニ發送月日ヲ記入シ關係掛主任二名校合ノ上之ニ捺印シ本書ハ庶務課長ノ檢印ヲ受ケ發送ノ手續ヲナシ原議ハ翌日マテニ各掛主任ニ還付スヘシ但シ文書ニ附屬スヘキ圖表及同時起案ニアラサル別紙ハ各掛主任ニ於テ淨寫スルモノトス

第二十六條　金券ヲ文書ニ添ヘテ發送スルトキハ關係掛主任二名以上立會ノ上其ノ文書ヲ封緘スヘシ

附　則

此ノ規程ハ大正四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス施行ノ際未タ完結セサル文書ハ仍從前ノ例ニ依リ處スルモノトス

第六條　[illegible]宮内省[illegible]

第七條　御府圖書[illegible]宮内省[illegible]圖書ト[illegible]但シ[illegible]帝室圖書[illegible]帝室圖書[illegible]等ノ印章ヲ押捺シ宮内省圖書ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第八條　[illegible]圖書[illegible]御料圖書ト宮内省圖書トニ區別シ之ヲ圖書名[illegible]冊數[illegible]登録番號[illegible]登録年月日[illegible]圖書種類[illegible]取扱者[illegible]

第九條　圖書類ニ宮内省圖書[illegible]一[illegible]

目録ハ[illegible]圖書名[illegible]別ニ[illegible]出版者名[illegible]編著者ノ名、出版地、出版所名、出版者出版年紀、版式、版數、筆者、筆者年紀、書寫ノ種類、裝訂、紙質、大小、函架番號、分類記號、其ノ他必要ト認ムル事項ヲ記載シ取扱者ヲシテ之ニ捺印セシムヘシ

前項ノカードハ之ヲ[illegible]排列スヘシ

第十條　圖書類ハ其ノ閲覽者ノ便ニ供スル爲分類カード及目録ヲ備ヘ[illegible]カードニハ[illegible]目録ニハ圖書名、冠稱、別名、[illegible]著者名、巻數、冊數、函架番號、登録番號[illegible]出版年紀、分類記號[illegible]ヲ記載[illegible]

第十一條 圖書館ノ[illegible]ヲ[illegible]

調製シ圖書毎ニ[illegible]登録番號ヲ記載シ[illegible]

ヲ以テ之ヲ捺印スヘシ

原簿[illegible]

ノ様式ハ圖書頭之ヲ定ム

第十二條 圖書頭ハ各圖書毎ニ登録番號及函架番號ヲ表記シ[illegible]

記載セル[illegible]ヲ貼附スヘシ

第十三條 圖書頭ハ函架ニハ函架番號ヲ附シ圖書ノ所在ヲ明カニシ

テ出納ノ便ニ資スヘシ

第十四條 圖書頭ハ左ニ記スル者ヨリ出願アリタルトキハ帝室圖書ノ閲覽及謄寫ヲ許スコトヲ得

一、宮内職員

二、各官公署職員

三、圖書頭ニ於テ相當ノ資格アリト認ムル者

第十五條 圖書頭ハ左ニ掲ケタル者ヨリ照會又ハ出願アリタルトキハ普通圖書ヲ貸付スルコトヲ得 但判任以下ノ宮内職員ニ在リテハ其ノ所屬判任官以上ノ職員ノ保證ヲ要ス

一、宮内各部局及其職員

二、各官公署

三、圖書頭ニ於テ相當ノ資格アリト認ムル者

第十六條　圖書頭ハ特別ノ事由アル場合ニ限リ前條ニ掲ケタル者ニ御料圖書及貴重圖書ヲ貸付スルコトヲ得　但シ御料圖書ニ在リテハ勅裁ヲ經ルコトヲ要シ貴重圖書ニ在リテハ宮内大臣ノ決裁ヲ受クルコトヲ要ス

第十七條　帝室圖書ノ貸付期限ハ三十日以内トス

第十八條　各部局長官ハ事務上特ニ必要アル場合ニ限リ前條ノ期限ニ拘ハラス其ノ部局ノ備附用トシテ圖書頭ノ承認ヲ經テ圖書ノ借用ヲ為スコトヲ得　但一ケ年ヲ踰エルコトヲ得ス

第十九條　帝室圖書ノ借覧者ハ其ノ期限内ト雖圖書頭ヨリ返還ノ請求アリタルトキハ速ニ之ヲ返付スヘシ

第二十條　圖書頭ハ事務参考ノ為調査又ハ編纂シタル圖書ヲ閲覧セシメ又ハ貸付スルコトヲ得ス　但シ其ノ圖書ヲ送付シタル部局長官ノ承諾アルトキハ此ノ限ニ在ラス

第二十一條　圖書頭ハ整理中又ハ修理中ノ圖書ヲ閲覧セシメ又ハ之ヲ貸付スルコトナシ

第二十二條　帝室圖書ノ借用者誤テ圖書ヲ亡失毀損シタルトキハ圖書頭ハ其ノ査覈シ相當ノ賠償ヲ為サシムルコトヲ得
前項ノ場合ニ在リテハ圖書頭ハ其ノ顛末ヲ宮内大臣ニ報告スルコトヲ要ス

第二十三條　圖書頭ハ普通圖書ノ交換譲與其ノ他ノ處分ヲ爲スコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ圖書頭ハ目録ヲ添ヘテ其ノ事由ヲ宮内大臣ニ報告スヘシ

第二十四條　各部局長官ハ其ノ部局ノ保管並取得ニ係ル圖書ヲ毎年十二月現在ニ依リ翌年三月末日迄ニ圖書名、員數、由緒等ヲ記載セル目録ヲ添ヘテ之ヲ圖書寮ニ送付スヘシ但シ圖書頭ニ於テ保存ノ必要ヲ認メサルモノハ此ノ限ニ在ラス

第二十五條　圖書頭ハ圖書ノ寄托又ハ寄贈ヲ受クルコトヲ得

第二十六條　帝室圖書ハ毎年一回曝涼及點檢ヲ爲スヘシ

第二十七條　圖書頭ハ十二年毎ニ帝室圖書分類目録ヲ三年毎ニ増加目録ヲ刊行スヘシ

刊行目録ノ編纂様式ハ圖書頭之ヲ定ム

第二十八條　大臣官房各分課ハ本令ニ於ケル各部局ト看做ス

圖書整理出納規程案

第一條　圖書課ニ圖書受入簿ヲ備ヘ圖書受入ヨリ函架收納ニ至ルマテノ整理手續ヲ明カナラシムヘシ

第二條　圖書受入簿ハ寮内ヨリノ引繼ニ係ル圖書ノ受入ヲ甲トシ他部局ヨリノ引繼ニ係ル圖書ノ受入ヲ乙トシ引繼部局ノ如何ヲ問ハス逐次刊行圖書ノ受入ヲ丙トシ甲乙丙　三簿冊ニ區分スルモノトス

第三條　圖書課　圖書ノ交付受ケタルトキ交付簿又ハ目錄ニ對照シテ圖書名、員數、取得　事由、及受入年月日ヲ圖書受入簿ニ記載シ且ツ取扱者之ニ捺印スヘシ

圖書受入簿ノ樣式ハ別ニ之ヲ定ム

第四條　圖書受入簿ノ記載ヲ終リタルトキハ各圖書ニ受入年月日ヲ表示セル記號ヲ押捺シ完全「カード」目錄ヲ調製スヘシ
完全「カード」ノ様式ハ別ニ之ヲ定ム

第五條　完全「カード」ノ記載例ハ左ノ如シ

一　書名ハ原則トシテ巻頭ノ書名ニ依ル

二　巻頭ニ書名ナキトキハ題簽見返シ又ハ扉等ニ記セル書名中ヨリ適當ナルモノヲ撰擇ス

三　巻頭ノ書名ト題簽、見返シ又ハ扉等ニ記セル書名ト相違スル場合ニハ後者ヲ注記ス

四　巻頭、題簽、見返シ、扉等ニ書名アルモ相違セルトキ又ハ全ク書名ヲ缺クモノハ新ニ適當ノ書名ヲ附ス

五　編著者名ハ圖書ニ記載シタル名ヲ取リ本名ト異ナルトキハ本名ヲ注記ス

六　編著者数人ニ渉ルトキハ最先ノ一人ヲ取リ某等ト記ス

七　編著者名ニハ其ノ當時ノ國名ヲ冠ス但本邦人ハ此ノ限ニ在ラス

八　編著者名圖書ニ記載ナキトキハ考證ノ上記載ス

九　員數ニハ册ノ場合ヲ除キ軸、帖、輔、折、括、袋、枚等ノ單稱ヲ附ス

十　装釘ハ製本ノ種類ヲ記ス

十一　叢書ハ叢書名ノ外其ノ細目及編著者名ヲ記載ス

十二　合綴書ハ書名ノ外其ノ細目及編著者名ヲ記ス

十三　版寫ノ年代不詳ニシテ古キモノハ單ニ古版、古寫ト記ス

十四　圖書ノ大小ハ幅三寸五分縦五寸未滿ヲ特小トシ幅四寸七分縦七寸未滿ヲ小トシ幅五寸七分縦八寸五分未滿ヲ半ト

シ幅六寸五分縦九寸未満ヲ美トシ幅九寸縦一尺二寸
未満ヲ大トシ其ノ以上ヲ特大又ハ特々大トス

十五 讀假名數様アルトキハ皆之ヲ書シ讀例アルモノハ之ニ依リ讀例ナキモノハ字音假名遣ニ依ル

十六 由緒ニハ奥書、藏書印、書入、手校、箱書、極、口傳等ヲ記載ス

第六條 完全「カード」ノ記載ヲ終リタルトキハ之ニ依リ分類「カード」、假名別「カード」及函別「カード」ヲ謄製スヘシ
分類、假名別、函別「カード」ノ様式ハ別ニ之ヲ定ム

第七條 分類「カード」假名別「カード」及函別「カード」ノ記載例ハ第五條ノ規定ニ依ル

第八條 分類「カード」ハ別ニ定ムル所ノ規定ニ從ヒ之ヲ分類別ニ區分シテ五十音ノ順序ニ排列スヘシ但シ同一書ノ排列ノ順序ハ左ノ區分ニ依ル

一 和本ヲ前ニシ其ノ他ヲ後ニス
二 刊本ヲ前ニシ寫本ヲ後ニス
三 刊本寫本ノ中ニ在リテハ新古ノ順序ニ依ル

第九條 假名別「カード」ハ讀方ニ依リ之ヲ五十音別ニ排列シ同一書ニ數種ノ讀方アルトキハ相互ニ參照ヲ附シ又冠稱アルトキハ冠稱及本稱ノ兩「カード」ヲ謄製スヘシ

第十條 函別「カード」ハ函架番號及圖書排列ノ順序ニ從ヒ之

ヲ排列ス

第十一條　各「カード」目録ノ調製ヲ終リタルトキハ新刊圖書及宮内省圖書ノ區別、貴重圖書及普通圖書ノ區分圖書ノ大小、形状、分類及來歴等ニ依リ函架番號ヲ定メ之ヲ各「カード」目録ニ記載スヘシ

前項ノ記載ヲ終リタルトキハ各圖書ニ藏書印ヲ押捺スヘシ

第十二條　函架番號定マリタルトキハ完全「カード」ニ依リ各圖書ヲ原簿ニ登録シテ登録番號ヲ各「カード」目録ニ記入スヘシ

原簿ノ様式ハ別ニ之ヲ定ム

第十三條　製本修理ヲ要スルモノアルトキハ直ニ其ノ仕様ヲ示シテ修理セシムヘシ

第十四條　數冊ニ渉ル圖書ニシテ順序ノ記入ナキモノハ各書冊ニ數字ヲ記入シ且ツ必要アルトキハ各冊ニ小口書ヲ施スヘシ

第十五條　各「カード」目録ノ記載及原簿ノ登録ヲ終リタルトキハ完全「カード」ニ依リ符合箋ヲ調製シテ之ヲ各書冊ニ貼附シテ圖書ヲ函架ニ收納スヘシ

函架ニハ函架號、收納圖書ノ書名及員數又ハ員數ノミヲ表記スヘシ

第十六條　圖書ヲ函架ニ收納シ終リタルトキハ「カード」箱ニ編入シ整理ノ顛末ヲ圖書頭ニ報告スヘシ

第十七條　新收納本ハ毎年六月十二月末日ノ現在ニ依リ分類假
目録ヲ調製シ謄寫版ニ附シ寮内ニ配付スヘシ

第十八條　圖書ノ交換、讓與、其ノ他ノ處分ヲ爲シ又ハ圖書名、冊
數ニ異動ヲ生シタルトキハ其ノ原簿及「カード」目録ノ登録及記載
ヲ抹消訂正又ハ除却シ其ノ事由及年月日ヲ原簿ニ附記シ且圖
書課長及取扱者之ニ捺印スヘシ
前項ノ場合ニ於テハ其ノ圖書ニ押捺シタル藏書印ニ消印ヲ施スモノ
トス

第十九條　完全「カード」分類、假名別及函別「カード」ノ調製、函
架番號ノ決定、原簿ノ登録、圖書ノ收納ヲ終リタルトキハ其ノ都
度圖書受入簿ニ其ノ年月日ヲ記入シ取扱者之ニ捺印スヘシ

第二十條　帝室圖書ヲ貸付シタルトキハ圖書貸付簿ニ圖書名、
員數、函架番號、借用者氏名、貸付番號、貸付及返還年
月日ヲ記入シ取扱者之ニ捺印スヘシ
圖書貸付簿ノ樣式ハ別ニ之ヲ定ム

第二十一條　普通圖書ヲ貸付スルトキハ借用者ヲシテ借用申込票
及借用證書ノ各欄内ニ書名其ノ他ノ事項ヲ記入セシメ別ニ貸
付票ニ記入シテ圖書課長ノ檢印ヲ受クヘシ
借用申込票、借用證書、貸付票ノ樣式ハ別ニ之ヲ定ム

第二十二條　帝室圖書ヲ各函架ヨリ取出シタルトキハ書函ノ如何ヲ
問ハス其ノ書名、員數、函架番號、借用者氏名、貸付年月

日附ノ記載セル當該票ヲ添ヘ[illegible]之ヲ[illegible]圖
書ノ位置ニ挿入スヘシ

第二十三條　帝室圖書保管出納規程第十六條ノ規定ニ依リ圖書ノ閲覧及撮影ヲ許シタルトキハ閲覧者ヲシテ圖書閲覧簿ニ圖書名、氏名及年月日ヲ記入セシメ圖書課長ノ檢印ヲ受クヘシ
圖書閲覧簿ノ様式ハ別ニ之ヲ定ム

帝室博物館官制

明治四十一年十月三十一日皇室令第十一號

第一條　帝室博物館ハ宮内大臣ノ管理ニ屬シ古今ノ技藝品ヲ蒐集保存シ及衆庶ノ觀覽參考ノ用ニ供スル所トス
第二條　帝室博物館ハ東京京都及奈良ニ置ク
第三條　帝室博物館ニ左ノ職員ヲ置ク
總長
主事
鑑査官
屬
技手
第四條　總長ハ一人勅任トス各帝室博物館正倉

東京帝室博物館

東京市二千万坪
上野公園二十八万坪
世傳御料三万坪
不忍池四万坪
（芝十五万坪
浅草九万坪
日比谷五万四千坪）

院表慶館上野公園及上野動物園ノ事務ヲ統理シ所部職員ヲ監督ス

第五條 主事ハ二人奏任トス庶務ヲ分掌ス

第六條 鑑査官ハ三人奏任トス各帝室博物館ニ分属シテ列品ノ鑑査解説陳列及保管ニ関スル事務ヲ分掌ス

第七條 属ハ判任トス各帝室博物館ニ分属シテ庶務ニ従事ス

第八條 技手ハ判任トス各帝室博物館ニ分属シテ技術ニ従事ス

第九條 京都帝室博物館及奈良帝室博物館ニ各館長ヲ置ク

館長ハ主事ヲ以テ之ニ充テ奈良帝室博物館ノ館長ハ京都帝室博物館ノ館長ヲシテ之ヲ兼ネシム館務ヲ掌理シ所部職員ヲ監督ス

東京帝室博物館
東京帝室博物館

各部内分課規程

明治四十二年四月二十九日訓令第十一號

帝室博物館分課規程

第一條　東京帝室博物館ニ經理課歴史課美術課美術工藝課及天産課ヲ置キ京都奈良ノ各帝室博物館ニ經理課及列品課ヲ置ク

第二條　經理課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　會計ニ關スル事項

二　廳用物品ノ保管出納ニ關スル事項

三　入札契約ニ關スル事項

四　工事ニ關スル事項

五　不用物品ノ處分ニ關スル事項

六　官印ノ管守ニ關スル事項

東京帝室博物館

七 前各號ノ外他課ニ屬セサル事項

第三條 東京帝室博物館ノ經理課ニ於テハ前條各號ノ外左ノ事務ヲ掌ル

一 上野公園ニ關スル事項

二 上野動物園ニ關スル事項

第四條 歴史課美術課美術工藝課及天産課ニ於テハ各其ノ課ニ屬スル列品ノ鑑査解説陳列及保管ニ關スル事務ヲ掌ル

第五條 列品課ニ於テハ列品ノ鑑査解説陳列及保管ニ關スル事務ヲ掌ル

第六條 奈良帝室博物館ニ正倉院掛ヲ置ク

正倉院掛ニ於テハ正倉院寶庫並之ニ收藏スル御物ノ整理解説及保管ニ關スル事務ヲ掌ル

東京帝室博物館

東京帝室博物館分課掛規程

第一條 經理課ニ庶務掛會計掛營繕掛公園掛及動物園掛ヲ置ク

第二條 庶務掛ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 機密ニ屬スル事項

二 職員ノ進退身分ニ關スル事項

三 官印ノ管守ニ關スル事項

四 制規ノ立案及審査ニ關スル事項

五 文書ノ往復編纂及保管ニ關スル事項

六 例規編纂ニ關スル事項

七 列品臺帳ノ編成ニ關スル事項

八 出品及獻品ニ關スル事項

九 書庫ニ關スル事項

東京帝室博物館

十　統計報告ニ関スル事項
十一　寫眞及寫眞種板保管ニ関スル事項
十二　博物館表慶館及同庭園ノ取締并ニ同庭園ノ施設ニ関スル事項
十三　土地建物ノ貸付ニ関スル事項
十四　諸興行ニ関スル事項
十五　特別観覧券ニ関スル事項
十六　三年町支局ニ関スル事項
十七　他ノ掛ニ属セサル事項

第三條　會計掛ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
一　歳入歳出ノ豫算及決算ニ関スル事項
二　收入及支出ニ関スル事項
三　現金物品有價證券及契約書ノ保管及出納ニ関スル事項
四　收入及支出ノ證明ニ関スル事項
五　京都奈良両帝室博物館會計事務ノ檢査ニ関スル事項
六　物品ノ購入賣却及運搬ニ関スル事項
七　人夫及車馬ノ雇入ニ関スル事項
八　不用物件ノ處分ニ関スル事項
九　入札契約ニ関スル事項
十　藏板貸與及出版圖書賣却ニ関スル事項

第四條　營繕掛ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
一　工事ノ設計及製圖ニ関スル事項
二　工事ノ現業ニ関スル事項
三　入札豫定額ノ調査及工費ノ計算ニ関スル

東京帝室博物館

○大正五年十二月十八日宮内大臣官房文書課秘第一二號移管者教育博物館于文部省延及天産部列品事六年十月三十日文部省諸之、九年三月八日同上秘第三號、欲移管上野公園于文部省、以擴張教育博物館、

事項

四　工程及竣工ノ報告ニ関スル事項

五　土地及建物ノ臺帳ニ関スル事項

第五條　公園掛ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　公園ノ取締ニ関スル事項

二　樹木花卉ノ保護栽培ニ関スル事項

三　公園ノ施設ニ関スル事項

第六條　動物園掛ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　動物ノ飼養及保管ニ関スル事項

二　動物園々内ノ取締及施設ニ関スル事項

三　動物ノ臺帳ニ関スル事項

第七條　歴史課美術課美術工藝課及天産課ニ列品掛及文書掛ヲ置ク

第八條　列品掛ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一　列品ノ陳列及保管ニ関スル事項

二　館品ノ臺帳及出品ノ帳簿調製ニ関スル事項

三　列品ト為スヘキ物品ノ蒐集及撰擇ニ関スル事項

四　列品ノ鑑査ニ関スル事項

五　特別観覧及物品貸付ニ関スル事項

六　出品ノ受託及返却ニ関スル事項

七　陳列品ノ題箋並解説書ノ原案作成ニ関スル事項

八　博物館案内及諸報告書ノ原案作成ニ関スル事項

東京帝室博物館
東京帝室博物館

九 陳列品目録ノ原案作成ニ關スル事項

第九條 文書掛ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 埋藏物ニ關スル事項

二 史料及學説ノ編纂ニ關スル事項

三 物品ノ摸寫摸造ニ關スル事項

四 博物館案内並陳列品ノ解説書及諸報告書ノ編成ニ關スル事項

五 陳列品目録ノ編成ニ關スル事項

六 他ノ掛ニ屬セサル事項

東京帝室博物館

列品區分

歴史部

歴史課列品

第一區 典籍文書圖画金石文版木

第二區 上古遺物

第三區 奈良時代遺物

第四區 祭祀宗教ニ關スル物品

第五區 武器

第六區 服飾

第七區 儀式家什

第八區 樂器遊戯具文房具

第九區 貨幣印紙度量衡

第十區 輿車船舶

第十一區 蝦夷琉球臺灣朝鮮風俗

東京帝室博物館

第十二區 外國風俗

美術部

美術課列品

第一區 繪画 第一類 真蹟 第二類 模本

第二區 彫刻

第三區 建築

第四區 寫真

第五區 書蹟

美術工藝部

美術工藝課列品

第一區 金屬品 第一類 彫刻 嵌鏤 第二類 鑄造 第三類 槌製

第二區 燒製品 第一類 陶磁 第二類 硝子 第三類 七寶 琺瑯

第三區 髹漆品 第一類 蒔繪 漆繪 嵌鏤 青貝 密陀画 第二類 堆朱 堆烏 沈金 第三類 塗物

第四區 染織品 第一類 紋様 第二類 刺繍 第三類 支禪 印花 並 纐纈

第五區 玉石品 第一類 彫刻 第二類 嵌鏤

第六區 甲角品 第一類 彫刻 第二類 嵌鏤

第七區 木竹品 第一類 彫刻 第二類 嵌鏤 第三類 指物 第四類 編物

第八區 紙革品 第一類 紋紙 壁紙 擬革紙 第二類 紋革

第九區 寫真

第十區 版画刻版 第一類 摺物 第二類 刻板

第十一區 印鈕篆鐫 第一類 篆刻 第二類 印鈕

天產部

天產課列品

動物區

植物區

鑛物區

東京帝室博物館

古墳並埋藏物規程

明治七年五月二日太政官達第五十九號

府縣

陵墓所在未定ノ今取調中ニ付古墳ハ猥ニ發掘スヘカラズ

差向墾開ニアル分ハ教部省ヘ伺出ヅヘシ

十三年十一月十五日宮內省達乙第三號

府縣

自然露出シ又不圖掘當リタル古墳ハ當省ヘ申出ヅヘシ

三十四年五月三日內（內務省）甲第一七號通牒

廳府縣長官

古墳ヲ發掘セムトスル者アルトキハ土地ノ官民有ニ拘ハラズ

宮內省ヘ打合相成ルベシ

三十四年十一月四日地（內務省總務局地理課）第一三三九

號通牒

同　上

帝国大學ニ於テ人類學研究等ノ為發掘ヲ必要トスル

東京帝室博物館

古墳並埋藏物規程

明治七年五月二日太政官達第五十九號

府縣

陵墓所在未定ノ分取調中ニ付古墳ハ猥ニ發掘スヘカラズ
差向發開ニアル分ハ教部省ヘ伺出ヅベシ

十三年十一月十五日宮内省達乙第三號

府縣

自然露出シ又不圖掘當リタル古墳ハ當省ヘ申出ヅベシ

三十四年五月三日内(内務省)甲第一七號通牒

廳府縣長官

古墳ヲ發掘セムトスル者アルトキハ土地ノ官民有ニ拘ハラズ
宮内省ヘ打合相成ルベシ

三十四年十一月四日地(内務省總務局地理課)第一三三九
號通牒

同上

帝国大學ニ於テ人類學研究等ノ為發掘ヲ必要トスル
トキハ文部省ヨリ宮内省ヘ打合スヘキ様交渉済ニ付貴
廳ヨリ宮内省ヘ打合ニ及ハス

東京帝室博物館

三十四年四月二十二日專(文部省專門學務局長)甲四一〇
號通牒

東京帝国大学總長
京都帝国大学總長

貴學ニ於テ人類學研究等ノ為メ古墳發掘ノ必要アルトキ
ハ宮内省ヘ照會相成リタシ

○

明治三十二年三月二十三日法律第八十七號遺失物法

第一條　遺失物ハ遺失者又ハ所有者其ノ他物件回復ノ請

掲示、官報、新聞紙
高價品ハ競賣スヘシ

交付セラレタル者ハ警察官署ニ送付スヘシ

三條費用ハ國庫ヨリ支弁ス

求權ヲ有スル者ニ其ノ物件ヲ返還シ又ハ警察官署ニ之ヲ差出スヘシ
警察官署ハ物件ノ返還ヲ受クヘキ者ニ之ヲ返還スヘシ若シ氏名又ハ居所ヲ知ラサルトキハ公告ヲ為スヘシ
第二條 警察官署ハ之ヲ賣却スルコトヲ得
賣却ノ費用ハ賣却代金ヨリ之ヲ辨ス
賣却代金殘額ハ拾得物ト看做ス
第三條 保管費公告費ハ返還ヲ受クル者又ハ引取ル者ノ負擔トス
第四條 返還ヲ受クル者ハ價格百分ノ五ヨリ少カラズ二十ヨリ多カラサル報勞金ヲ拾得者ニ給スヘシ
第五條 賣却代金ノ額ヲ以テ物件ノ價格トス
第七條 拾得者ハ權利ヲ拋棄シ義務ヲ免ルルコトヲ得
第八條 返還ヲ受クヘキ者ハ權利ヲ拋棄シ義務ヲ免ルルコトヲ得
右ノ場合ニハ拾得者所有權ヲ取得ス
第十條 管守者アル所ニテ拾得シタル物件ハ管守者ニ交付スヘシ
其所ノ占有者ヲ拾得者トス
報勞金ハ所ノ占有者ト現ニ拾得シタル者ト折半スヘシ
第十三條 埋藏物ニ關シテハ第十條ヲ除クノ外本法ノ規定ヲ準用ス
（学術技藝資料タル）埋藏物ノ所有者知レサルトキハ所有權ハ國庫ニ歸屬ス國庫ハ發見者及發見地所有者ニ相當金額ヲ給スヘシ
之ヲ受クル兩者異ナルトキハ金ヲ折半ス
金額ニ不服アル者ハ民事訴訟ヲ提起スルコトヲ得

東京帝室博物館

三條ノ費用内上

第十五條　警察官署ニ保管スル物件ニシテ交付スルコト能ハサル場合ハ所有權國庫ニ歸属ス

三十二年四月八日内務省令第四號　遺失物法施行細則

民法

第二百四十條　遺失物ハ公告後一年内ニ所有者知レサルトキハ拾得者其所有權ヲ取得ス

第二百四十一條　埋藏物ハ公告後六ヶ月内ニ所有者知レサルトキハ發見者其所有權ヲ取得ス但他人ノ物ノ中ニ於テ發見シタルトキハ發見者ト其物ノ所有者ト所有權ヲ取得ス

訓（内務大臣訓令）明治三十二年十月二十六日第九八五號

廳府縣長官

一　遺失物法第十三條ノ埋藏物ハ左ノ區別ニ從ヒ通知スヘシ

一　古墳關係品其ノ他學術技藝若ハ考古ノ資料トナルヘキモノハ宮内省

一　石器時代遺物ハ東京帝國大學

宮内省又ハ大學ヘ送付ノ通知ヲナシタルトキハ警察費ニテ支辨シタル送付ノ費用ハ辨償ヲ受クヘシ

宮内省又ハ大學ニ貯藏ノ通知ヲナシタルトキハ其物件國庫ノ有ニ歸シタルトキハ宮内省ヘハ相當代價ヲ以テ讓渡シ大學ハ保管轉換スベシ

宮内省又ハ大學ニ貯藏不要ノ通知ヲナシタルトキハ十三條二項ノ性質ヲ失フモノトス

三十二年十二月九日（内務大臣）訓令第二四八號

送付費用ハ警察費ヲ以テ支辨セズ債權者ノ請求書ヲ宮内省又ハ大學ニ回付スヘシ（警視總監ナカサキカゴシマ知事）

四十二年八月六日内務省訓第六五五號

東京帝室博物館

廳府縣

大学職員ハ埋蔵物ヲ携帯帰学スルコトヲ得此際ニハ
假領収證ヲ徴スベシ

○同日内務省乗已（警保局長）第一號　廳府縣長官

携帯帰学ノ物件ト雖大学ニテ貯蔵ノ必要有無ヲ判
別スルモノニアラズ宮内省ヨリ貯蔵ノ要否ヲ申出ルコト
モアルベシ物件国庫ノ有ニ帰スル手續ヲナスヲ要ス

○明治三十二年十一月四日勅令第四百二十四號

国庫ニ帰属シタル埋蔵物ヲ宮内省ニ譲渡ストキハ
随意契約ニ依ルコトヲ得

○明治三十四年十一月二十一日内（内務省総務局会計ノ課長並
警保局長）甲第二六號　廳府縣長官

物件ヲ宮内省ニ譲渡ス価格ハ国庫ニ於テ支出シタル
価格トナスコトニ決定ス

東京帝室博物館

各課

當館職員鑑査會規則左ノ通定ム

大正四年六月四日

帝室博物館總長股野琢

鑑査會規則

一 當館ノ列品ト爲スヘキ物品ノ鑑査及出品ノ受否等ヲ審議スル爲鑑査會ヲ開ク

二 鑑査會ハ毎月二回(第一火曜日、第三火曜日)トス

三 鑑査會ノ參列者ハ總長、主事、各課長、學藝委

東京帝室博物館

員、技手、囑託及臨時召聘ノ者トス

四 前項ノ學藝委員、技手及囑託ハ總長之ヲ指名シ臨時召聘ノ者ハ總長臨時之ヲ召喚ス

五 鑑査會ノ庶務ニ從事セシムル爲書記一人ヲ置キ經理課員中ヨリ之ヲ命ス

六 鑑査會ニ提出スヘキ事項ハ各課ニ於テ取纒メ會日ノ前土曜日マテニ書面ヲ以テ主事ノ手許ヘ差出スヘシ

七 鑑査會ニ於テ審査シタル事項ハ主事之ヲ各課長ニ通知ス

東京帝室博物館

東京帝室博物館分課掛規程

第一條 經理課ニ庶務掛會計掛及營繕掛ヲ置ク

第二條 庶務掛ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 機密ニ屬スル事項

二 職員ノ進退身分ニ關スル事項

三 官印ノ管守ニ關スル事項

四 制規ノ立案ニ關スル事項

五 文書ノ往復編纂及保管ニ關スル事項

六 例規編纂ニ關スル事項

七 統計報告ニ關スル事項

八 本館及庭園ノ取締幷庭園ノ施設ニ關スル事項

東京帝室博物館

九 土地建物ノ貸付ニ関スル事項
十 他ノ掛ニ屬セサル事項

第三條 會計掛ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
一 歳入歳出ノ豫算及決算ニ関スル事項
二 收入及支出ニ関スル事項
三 現金、物品、有價證券及契約書ノ保管及出納ニ関スル事項
四 收入及支出ノ證明ニ関スル事項
五 特別観覧券ニ関スル事項
六 物品ノ購入賣却及運搬ニ関スル事項
七 人夫及車馬ノ雇入ニ関スル事項
八 不用物件ノ處分ニ関スル事項
九 入札契約ニ関スル事項

東京帝室博物館

十 社寺分與金ニ関スル事項
十一 出版圖書賣却ニ関スル事項

第四條 營繕掛ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
一 工事ノ設計及製圖ニ関スル事項
二 工事ノ現業ニ関スル事項
三 入札豫定額ノ調査及工費ノ計算ニ関スル事項
四 工程及竣工ノ報告ニ関スル事項
五 土地及建物ノ臺帳ニ関スル事項

第五條 列品課ニ歴史掛美術掛及美術工藝掛ヲ置キ各掛ノ區分ニ従ヒ左ノ事務ヲ掌ル
一 出品及献品ニ関スル事項
二 列品ノ陳列及保管ニ関スル事項

東京帝室博物館

三 列品参考圖書ノ保管出納ニ關スル事項

四 館品ノ臺帳調製ニ關スル事項

五 列品ノ預リ證書作成及保管ニ關スル事項

六 列品ト爲スヘキ物品ノ蒐集及撰擇ニ關スル事項

七 列品ノ鑑査ニ關スル事項

八 特別觀覧及物品貸付ニ關スル事項

九 陳列品ノ題簽並解説書ノ作成ニ關スル事項

十 寫真及寫真種板保管ニ關スル事項

十一 博物館案内及諸報告書ノ作成ニ關スル事項

十二 陳列品目録ノ作成ニ關スル事項

第六條 奈良帝室博物館正倉院掛ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 寶庫及聖語藏ニ關スル事項

二 御物ノ整理解説及保管ニ關スル事項

三 御物修繕ニ關スル事項

四 寶庫曝凉ニ關スル事項

五 御物拜觀ニ關スル事項

六 前各號ノ外正倉院ニ關スル事項

東京帝室博物館

判任待遇奏任待遇宮内職員職制
大正三年七月二十日宮内省令第十二號

第六條 帝室博物館ニ帝室博物館評議員及帝室博物館學藝委員ヲ置ク
帝室博物館評議員ハ五人判任待遇又ハ奏任待遇名譽職トス博物館ニ關スル事項ニ付キ宮内大臣又ハ帝室博物館總長ノ諮問ニ應ス
帝室博物館學藝委員ハ十二人奏任待遇名譽職トス列品ノ鑑査解說及編纂著譯ヲ分掌ス

第九條 臨時ノ須要ニ從ヒ奏任待遇ノ囑託員ヲ置クコトヲ得

東京帝室博物館

判任待遇宮内職員職制

大正三年七月二十日宮内省令第十二號

第九條　判任官ノ事務ヲ補助セシムル為各部内ニ雇員ヲ置クコトヲ得

雇員ハ判任待遇トス

第十條　臨時ノ須要ニ依リ判任待遇ノ嘱託員ヲ置クコトヲ得

第十四條　雇員ノ俸給ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

東京帝室博物館

宮内判任官ノ定員

明治四十三年十二月二十二日宮内省令第十五號

宮内屬　人

帝室博物館屬　人

帝室博物館技手　人

東京帝室博物館

宮内屬及宮内技手ノ分屬定員
大正三年七月二十日訓令第十一號

宮内省
圖書寮　人

東京帝室博物館
東京帝室博物館

雑仕小者傭用規程

明治四十年十二月二十八日訓令第八號

第一條　各部局長官ハ必要ニ從ヒ俸給年額内ニ於テ雑仕及小者ヲ置クコトヲ得

第二條　雑仕ノ俸給ハ月給トシ小者ノ俸給ハ日給トス

第十一條　各部局長官ハ事務ノ状況ニ依リ雑仕及小者ヲ細別シテ名稱ヲ付シ之ニ關スル規則ヲ定ムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ宮内大臣ノ認可ヲ受クヘシ

東京帝室博物館

東京帝室博物館

圖書寮職員

大正十年四月三十日現在

一、總員 七十七人

内譯

高等官	六人	宮内事務官 一人 編修官 五人
判任官	十七人	宮内属 十二人 編修官補 五人
雇員（判任待遇）	九人	属補助 六人 編修官補々助 三人
雜仕	二十一人	雜仕 二人 寫字生 十三人 校生 六人
小者	十一人	修補工 一人 装釘工 六人 給仕 四人
嘱託員	六人	奏任待遇 二人 判任待遇 二人 無給待遇 二人
臨時雇	七人	

6,12

宮内省

東京帝室博物館

大正八年圖書寮職員

庶務課

課長		宮内事務官	五味均平
庶務掛		宮内属	戸田次郎
同		技生	嶋田政太郎
同（受附）		雑仕	小川春吉
同（第）		宮内属	福井繁太郎
公文書掛第一部編纂主任		宮内属	武川留三郎
同	同 同	技生	梅原平左衛門
同	同 編纂員	技生	橋本水哉
同	同 同	臨時雇	小林藤吉
同	同 同	臨時雇	二宮彦市
同	同 同	臨時雇	篠原太郎
公文書掛第二部編纂主任		宮内属	木下清一郎
同	同 同	雇員	酒井芳正

宮内省

公文書掛第二部編纂員　臨時雇　松井周興
同　同　同　臨時雇　石原鈐郎
同　同　同　臨時雇　小泉濱
同　同　同　臨時雇　佐藤常松
公文書掛第三部編纂主任　宮内屬　酒井歌彥
同　同　同　雇員　宮原鷹一
同　同　編纂員　臨時雇　兩角平八郎
同　同　同　臨時雇　石原重信
同　同　同　臨時雇　奧野義雄
同　同　同　臨時雇　鹽川乙熊
公文書掛第四部裝釘主任　宮内屬　小田富三郎
同　同　裝釘員　寫字生　池澤荒太郎
公文書掛同　謄寫主任（兼）　宮内屬　小田富三郎
同　同　謄寫員　寫字生　小池恭成
同　同　同　臨時雇　鹽練繁太郎

同　同　同　臨時雇　阿波谷慶三
同　同　同　臨時雇　木下俊忠
同　同　同　臨時雇　榎田實雄
同　同　同　臨時雇　淺沼二郎
同　同　同　臨時雇　安保龍夫
同　同　同　臨時雇　松本秀雄

編修課　第六 二七〇〇　第五 一七〇〇

課長　圖書寮編修官　本多辰次郎
課員　圖書寮編修官　芝葛盛
實錄掛　宮内屬　逸見仲三郎
實錄掛。皇統譜掛　宮内屬　田邊勝哉
實錄掛　宮内屬　伊川讓
同　寫字生　加藤龜松
同　寫字生　高橋熊太郎

圖書課

課長	宮内事務官	五味　均平
尚藏掛、保管掛	宮内屬	小西　兵太郎
保管掛	雇員	大澤　護雄
同	雇員	飯田　良平
同	寫字生	村上　嘉雄
同	技生	庄野　鑛三郎
出納掛	宮内屬	福井　繁太郎
同	技生	尾本　良三
同	寫字生	福井　安次郎
尚藏掛（兼）	宮内屬	戸田　次郎

圖書寮職員　大正十年

	一ノ	頭	森林太郎
四五〇〇	三ノ一	宮内事務官	五味均平
四二〇〇	〃	編輯官	[illegible]
三三五三	十一	同	芝葛盛
二四〇〇	六七	同	久保得二
二四〇〇	六八	同	吉田増三
一八〇〇	七九	同	田辺勝哉
一一九		宮内屬	戸田次郎
		同	武川留三郎
		同	小田富三郎
		同	二宮彦市

宮内省

同　伊川讓
同　酒井鈞允
同　木下清一郎
九〇　編修官補　秋山光夫
宮内属　両角運右衛門
同　大澤護雄
同　飯田良平
同　小原濱
編輯官補　黒井大四
宮内属　梅原平左衛門
編輯官補　阿部勝海
同　武岡博三
同　高橋光枝

七二　属兼　宮原鷹一
同　編補助　武田勝藏
同　同　小畑利成
同　庄野鐐三郎
同　篠原彦郎
同　西澤荒太郎
同　塩川乙雄
同　佐藤常松
同　編補助　菊池茂三

二二〇〇　嘱託　淺見倫太郎
一五〇　同判　上田稔

七九 同判 李 泰成
八〇 同御 吹野信復
八〇 同技吏 池田四郎次郎
二二〇〇 同 逸見伊三郎
六三 技生 阿部谷慶三
写字生 林 隆
同 勅使川原萬次
技生 尾本彦三
同 加藤角松
同 木下俊忠
雑仕 杉本秀雄
写字生 内田岩一

雑仕 榎田實雄
写字生 横田英喬
同 柳田泰徳
同 本多豊田
同 宇田川吾平
同 長面川三伊
同 田村 泰
写字生 吉津長四郎
同 高野 勇
同 森 裕
同 藤田義彰
技生 山本光次郎
同 中野 斎

宮内省

六〇

臨時雇　杉井周映
同　石原重信
五二
同　石井清四郎
同　宍戸義知
同　武永幸吉
同　立岩三代
同　雲野浅吉

一〇〇
修補工　宮津清四郎
若釘工　山岸仙吉
同　中村菊太郎
同　高橋仲

一五
同　小川忠四郎
同　吉田剛之助
同　立田益吉
給仕　竹内一郎
同　大関増雄
同　森永武治
同　高木年雄

八年計畫 天皇、皇族、王族及公族實錄編修員

第一部 編修主任 編修官 久保得二 部員五人

第二部 仝 仝 田邉勝哉 仝 四人

第三部 仝 仝 本多辰次郎 仝 四人

第四部 仝 仝 芝葛盛 仝 四人

第五部 仝 仝 吉田増藏 仝 四人

王公族實錄編修主任 嘱託員（奏任待遇）淺見倫太郎 所屬 四人

宮内省

宮内省

本課事業ノ一タル皇族實錄編修ノ義ハ曩ニ大正四年三月二十四日決裁ヲ仰ギシ所ニ基キ先ツ昭憲皇太后、熾仁親王、威仁親王、邦家親王、ノ實錄編修ニ著手致候處昭憲皇太后ヲ除クノ外ハ略、本年度ヲ以テ脱稿ノ運ニ相成ルベキニ就テハ來年度以降引續キ著手致ス可キ皇族實錄ノ編修ニツキ具申致スベキ儀ニ候處元來當課ノ當ニ爲サヾルベカラザル事業ハ右皇族實錄ノ編修ノミニ止ラズ天皇實錄ノ編修ニツキテモ著手ヲ急ガザルベカラザルモノ有之加フルニ皇統譜令ノ發布モ近ツキ候事トテ該令ニ基ク皇統譜登錄ノ準備モ焦眉ノ急ニ差迫リ居候ヘ

トモ現在ノ如キ少數ノ課員ヲ以テシテハ其ノ成功モ容易ナラズ功程ノ遅々タル憾ハ尚忍ブベシトスルモ或ハ終ニ百年河清ヲ待ツノ愚ヲ學ブノ虞有之候カト存セラレ候間此ノ際著手スベキ事業ニツキ愚見ヲ陳シ之ニ要スル人員及ヒ年度ノ概算ヲ具シテ上裁ヲ仰ギ候也

大正七年　月　日

編修課長　本多辰次郎

圖書頭醫學博士文學博士森林太郎殿

〔第二〕天皇實錄

天皇實錄ノ編修ニ就テハ去ル明治四十一年六月十一日伺定ノ義例ニ依リ明治天皇實錄ノ編修ニ著手致候處大正三年十一月明治天皇紀編修ノ為臨時編修局設置相成候ニ就テ其際明治天皇實錄ノ編修ヲ中止シ姑ク天皇實錄ノ編修ヲ見合セ皇族實錄ノ編修ニ著手致候コトニ伺定メ候ヘトモ元來天皇實錄ハ主ニシテ皇族實錄ハ従トモ申スヘク皇族實錄ノ編修ノミニ従事シテ天皇實錄ヲ等閑ニ付スル嫌アルハ寧本末顛倒カト存セラレ候少クトモ皇族實錄ト相並ヒテ其ノ編修ノ事業ヲ進メザルベカラザル儀ト存セラレ候而シテ明治天皇ニツイテハ帝

室臨時編修局ニ於テ目下天皇紀編纂中ニアリ孝明天皇ニツキテハ先帝御事蹟取調掛ノ編纂ニナル孝明天皇紀アリマタ圖書寮ノ編纂セル先朝事蹟有之候ヲ以テ此際仁孝天皇實錄ノ編修ニ著手スルハ當然ノ順序ト存セラレ候ノミナラズマタ特ニ其編修ヲ急グベキ理由モ有之候抑前記明治天皇孝明天皇ノ外列聖ノ御事蹟ハ古クハ勅撰ノ六國史水府ノ大日本史近クハ飯田忠彦ノ撰述ニカヽル野史等ニヨリテモソノ一般ヲ知リ得ベク候ヘドモ野史ノ記載ハ光格天皇ノ朝ニ終ルヲ以テ獨リ仁孝天皇ニ至リテハ其ノ官撰タルト私撰タルトヲ問ハズ御事歴ヲ徴シ奉ルベキ書ノ未ダ之ナキ事ハ誠ニ恐

懼ニ堪ヘザル次第ニ有之一日モ速ニコノ御實錄ヲ完成センコトハ啻ニ天皇實錄編修ノ職ニ當ルモノヽ切望シテ止マザルノミニハ無之儀ト存セラレ候是レ實ニ仁孝天皇實錄編修ノ功ヲ急グ所以ニシテ併セテ天皇ノ女御タリシ贈皇后繫子及皇太后祺子ノ實錄ヲモ編修シ天皇實錄ト相俟ツテ當代ノ御實迹ヲ明ニ致シ度ト存候

〔第二〕皇族實錄

皇統譜皇親ノ部ニ登錄セラレタル皇族ノ數ハ實ニ二千四百二十八人ノ多キニ上リコレガ實錄ヲ編修スルコトハ容易ノ業ニアラズ之ニ就テハ更ニ他日ヲ期シ愚見ヲ陳ズベク候ヘドモ

曩ニ大正四年三月伺定ヲ經テ其ノ實錄編修ニ著手シタル明治維新以後崩御薨去及臣籍ニ入リタル皇族ノミニテモ其ノ數四十七人ニ及ビ候而シテ爾來三年餘ノ日子ヲ費シテ編修ヲ了スベキモノハ幟仁親王威仁親王及邦家親王ノ三親王ニ過ギズ其ノ功程頗遲々タルガ如クニハ候ヘトモ一人ノ助手或ハ一人ノ寫字生スラ滿足ニ使用スルヲ得ズ編修官自ラ編纂ト共ニ寫字ヲモナサザルヲ得ザルガ如キ現狀ヲ以テシテハ亦止ヲ得ザル儀カト存セラレ候而シテ右三親王ノ外英照皇太后ニツイテハ皇太后御事蹟アリ朝彦親王ニツイテハ故朝彦親王行實アリ能久親王ニツイテハ能久親王年譜アリ熾

仁親王ニツイテハ熾仁親王行實アリ彰仁親王ニツキテハ彰仁親王年譜アルヲ以テ英照皇太后及四親王ノ實錄ハ姑ク之ヲ以テ代用スルコトトシ又臣籍ニ入リタル皇族ヲ後日ニ讓ルトシテモ尚二十一人ヲ算シ候次第ニテ從來ノ如キ方法ヲ以テシテハ之ガ編修完了モ亦容易ナラザル儀ニツキ新ニ部署ヲ定メコレガ編修ノ進捗ヲ計リ且既ニ編修中ニカヽル昭憲皇太后實錄ノ脫稿ヲ急ギ以テ皇族實錄編修第一期事業ノ完成ヲ遂ゲ度ト存候

〔第三〕皇統譜

皇統譜ニツキテハ大正五年皇親譜ノ編修ヲ了シタルヲ以テ一先皇統譜全部ノ完成ヲ告ゲタ

ル儀ニ候處新ニ制定セラルベキ皇統譜令ノ發布モ遠カラザルベキニ付テハ從前ノ皇統譜ニ記載シタル事項モ該令ノ規定ニ準ジテ登錄セザルベカラザル儀ニ付之ガ準備ハ一日モ速ニ著手シ該令發布後可成速ニ之ガ登錄ヲ完了セシムルコト最モ必要ノ儀ト存セラレ候既ニ大統譜ニツキテハ庶務課長ノ協力ノ下ニソノ準備ニ著手致候ニツキ本年度內ニ於テ之ガ完了ヲ見ルコト難カラズト存ゼラレ候ヘトモ皇族譜ニ至リテハ登錄スベキ皇族ノ數ハ三千人ニモ達スベク其ノ數ノ多キノミナラズ從前ノ皇親譜ニ載セザリシ事項ニシテ新令ニ據レハ登錄ヲ必要トスル事項有之候皇族ノ妃ノ如キモソノ一例ニテ之ガ調査ニハ少カラザル日子ヲ要スベキ儀ニ候ヘバコノ新令ニ準據シタル皇族譜ノ原案編成ノ事業モ亦一日モ忽ニスベカラザル儀ト存候

來年度以降ニ於テ著手セザルベカラザル事業ニシテ最モ急ヲ要スルモノト認ムヘキモノ凡ソ右ノ如クニ候加之既ニ著手ノ緒ニツキ候今上天皇實錄材料蒐集ノ事業モ有之候事トテ本課現在ノ人員タル編修官二人屬三人寫字生二人ノマヽニテハ是等事業完成ノ時期モ殆ント豫測シ難キ儀ニ付此際左記部署ニヨリ成功ノ時期ヲ速ニシ以テ本課事業ノ進捗ヲ計リ度之ニ必要ナル人員ノ增加有之候樣致度候

第一部

仁孝天皇實錄ノ編修

豫定期間　五年間

仁孝天皇ハ寛政十二年二月二十一日誕生　文化十四年三月二十二日受禪　弘化三年正月二十六日崩御　御年四十七歳　御在位三十年ナリ

第二部

昭憲皇太后實錄
仁孝天皇女御贈皇后繫子實錄
仁孝天皇女御皇太后祺子實錄
ノ編修

宮内省

豫定期間　五年間

昭憲皇太后實錄ハ前年度ヨリノ繼續事業ニシテ向二年間ヲ以テ之カ完成ヲ期シ後三年間ヲ以テ贈皇后繫子　皇太后祺子御兩人ノ實錄編修ニ充テ第一部ニ於ケル仁孝天皇實錄ノ脱稿ト同時ニ其ノ女御ノ實錄ヲモ完成セシメントス

第三部

明治維新後薨去ノ皇族實錄ノ編修

豫定期間　五年間

明治維新後薨去セラレシ皇族ニシテ未タ御傳記ノ編修セラレザル御方二十一

宮内省

人ノ實錄編修ニ從事ス其ノ細目左ノ如シ

晃親王
菊磨王
菊磨王妃範子
二年間

嘉言親王
智成親王
博經親王
博厚親王
博經親王妃郁子
貞敎親王妃明子
一年間

守修親王
邦憲王

宗淳女王
邦家親王妃景子
孝仁親王妃吉子
飛呂子女王
一年間

栽仁王
淑子内親王
熾仁親王妃廣子
織仁親王妃貞子
彰仁親王妃頼子
季子女王
一年間

第四部

皇統譜ノ編修

豫定期間　五年間

皇統譜中皇族譜ノ編修ニシテ

一、從來編修濟ノ皇親譜ヲ皇統譜令ニ本ク皇族譜ニ編修替ヲナスコト

二、皇親譜中ニ登録ナキ皇族ノ妃ニ關スル調査

三、皇親譜編修終了後ニ發見シタル誤脱ノ訂補

等ヲ擔任ス從來ノ皇親譜ニ登録セラレタル皇族ノ數ハ二千四百二十八人ニシテ之ニ皇族妃ノ判明セルモノヲ加フレハ其數三千ニ達スベシ

各部ニ配當スル人員左ノ如シ

部	部長	部員	
第一部	編修官　一人	編修官補(判任)　三人	寫字生　二人
第二部	編修官　一人	編修官補　二人	寫字生　二人
第三部	編修官　一人	編修官補　二人	寫字生　二人
第四部	編修官　一人	編修官補　二人	寫字生　二人

○備考

一、編修課長ハ部長ヲ兼ヌ

一、編修官補ハ編修官ヲ補ケテ編修事業ニ從事スルモノナルヲ以テ右ニ適スル才能經驗アルモノヲ採用スルコト

一、第一部ニ屬スル編修官補三人ノ中一人ヲ以テ今上天皇實録材料蒐集ノ事業ニ從事

セシム、コレ他ノ部ニ比シ属員一人多キ所以ナリ

天皇、皇族、王族及公族實錄編修擔任

第一部	第一期擔任	有栖川宮、桂宮、閑院宮實錄	成功期限 十二年四月
第二部	第一期擔任	伏見宮實錄	成功期限 十一年一月
第三部	第一期擔任	後桃園院天皇ヨリ孝明天皇マテノ實錄	成功期限 十一年四月
第四部	第一期擔任	靈元院天皇ヨリ後櫻町院天皇マテノ實錄	成功期限 十一年三月
第五部	第一期擔任	後陽成院天皇ヨリ後西院天皇マテノ實錄	成功期限 十二年十月

王公族實錄　李太王、李熹公、李埈公ノ各實錄

宮内省

有栖川宮桂宮閑院宮ノ實錄編修（大正十一年四月中ニ完了）ノ命ヲ受ケ大正九年六月一日ヨリ着手シ十年四月三十日ニ至ル十一ケ月間ニ於ケル功程左ノ如シ

一略譜　一冊

一資料目録　一冊

一實錄及資料

御名　種目	資料	實錄
好仁親王	九	五
幸仁親王	四一	九

宮内省

正仁親王	六七	一〇
職仁親王	三四四	七一
織仁親王	八一五	八〇
韶仁親王	一一三五	
幟仁親王	一六六	

大正十年五月二日

實録編修第一部

編修主任圖書寮編修官久保得二

伏見宮榮仁親王ヨリ貞敦親王ニ至ル皇族實録ノ編修ヲ大正十一年一月マデニ完了スベキノ命ヲ受ケ大正九年六月一日ヨリ着手シ十年四月三十日ニ至ル十一ヶ月間ニ於ケル功程左ノ如シ

一、略譜　一冊

一、資料目録　一冊

一、實録及資料

	資料	實録
榮仁親王	七五枚	一一枚

宮内省

治仁王	四二枚	四枚
貞成親王	二七九枚	二〇枚
貞常親王	一六七枚	一二枚
邦高親王	六三枚	一一枚
貞敦親王	六四枚	八枚
邦輔親王	四二枚	
貞康親王	一〇枚	
邦房親王	一八枚	
貞清親王	二四枚	
邦尚親王	四枚	
邦道親王	一七枚	
貞致親王	一一七枚	
邦永親王	二一九枚	
貞建親王	一七二枚	
邦忠親王	三一枚	
貞行親王	三八枚	
邦頼親王	一三二枚	
貞敬親王	一五一枚	

大正十年五月二日

宮内省

實錄編修第二部

編修主任圖書寮編修官田邊勝哉

後桃園院天皇ヨリ孝明天皇ニ至ル迄歴代天皇實錄ノ編修ヲ擔任シ大正十年四月マテニ完了スヘキ命ヲ受ケ九年六月一日著手シ爾來本年四月末日ニ至ルマテ十一ヶ月間ノ功程左ノ如シ

一 自後桃園院天皇至孝明天皇 天皇實錄畧譜　一冊

一 自後桃園院天皇至孝明天皇 天皇實錄資料目錄　一冊

一 後桃園院天皇實錄資料　三百五十三枚

一 光格天皇實錄資料　八百四十二枚

一 仁孝天皇實錄資料　四百三十四枚

宮内省
宮内省

一孝明天皇實錄資料　百五十四枚
一後桃園院天皇實錄　四十六枚
一光格天皇實錄　百十五枚

以上

大正十年五月二日

實錄編修第三部

編修主任圖書寮編修官本多辰次郎

靈元院天皇ヨリ後櫻町院天皇ニ至ル歷代天皇實錄ノ編修ヲ擔任シ大正十一年三月マデニ之ヲ完了スベキノ命ヲ受ケ九年六月一日之ニ著手シテヨリ十年四月三十日ニ至ル十一ヶ月間ニ於ケル編修功程左ノ如シ

一自靈元院天皇 至後櫻町院天皇 天皇實錄略譜　一冊
一自靈元院天皇 至後櫻町院天皇 天皇實錄資料目錄　一冊
一靈元院天皇實錄資料　九百七十枚
一東山院天皇實錄資料　八百〇三枚
一中御門院天皇實錄資料　四百七十枚

宮内省

一靈元院天皇實録　百五十二枚

以上

大正十年五月二日

實録編修第四部

編修主任圖書寮編修官芝葛盛

後陽成院天皇ヨリ後西院天皇ニ至ル歷代天皇實録ノ編修ヲ大正十一年十月マテニ完了スヘキノ命ヲ受ケ十年二月一日之ニ着手シテヨリ同年四月三十日ニ至ル三ヶ月間ニ於テ編纂セル功程左ノ如シ

一自後陽成院天皇至後西院天皇　歷代天皇實録略譜　一冊

一實録資料目録　一冊

一後陽成院天皇實録資料　二百九枚

以上

大正十年五月二日

實錄編修第五部

編修主任圖書寮編修官吉田増藏

宮内省

六國史校訂準備事務

一 大正八年度ヨリ三年間ニ完成

一 經費一ヶ年金二千円 内 金千五百円 俸給及手當
金五百円 寫字料其他

一 職員

準備委員長 圖書頭 森林太郎

準備委員 宮内事務官 五味均平
掌典 佐伯有義
編修官 田邊勝哉

準備委員補助 編修官補 秋山光夫

囑託員 池田四郎次郎

大正十一年六月マデ延期内諾セラル

○前紀 六國史校訂ハ明治四十四年十二月ヨリ大正三年ノ十
二月ニ至リ中ノ罷ム

宮内省

日本書紀校合底本表

巻一 神代上	吉田本（嘉元二年）	或ハ 北野本（南北朝又ハ足利時代） 或ハ 丹鶴叢書本（嘉元四年）
巻二 神代下	吉田本（同　上）	或ハ 鴨脚本（嘉禎二年原本散逸 影写本） 或ハ 丹鶴叢書本（同　上）
巻三 神武天皇	北野本（足利末期）	或ハ 吉田本（天文八年）

宮内省

巻四 綏靖天皇至開化天皇

北野本（南北朝又ハ足利時代） 或ハ 吉田本（天文八年）

巻五 崇神天皇

北野本（同　上） 或ハ 吉田本（同　上）

巻六 垂仁天皇

北野本（足利末期） 或ハ 吉田本（同　上）

巻七 景行天皇至成務天皇

北野本（南北朝又ハ足利時代） 或ハ 吉田本（同　上）

巻八 仲哀天皇

北野本（同　上） 或ハ 吉田本（同　上）

宮内省

巻九 神功皇后

北野本（同　上） 或ハ 吉田本（同　上）

巻十 應神天皇

田中本（平安朝初期カ） 或ハ 北野本（南北朝又ハ足利時代）

巻十一 仁徳天皇

前田本（平安朝中期カ） 或ハ 吉田本（天文九年）

巻十二 履仲天皇 反正天皇

北野本（南北朝又ハ足利時代） 或ハ 吉田本（同　上）

巻十三 允恭天皇 安康天皇

北野本（同　上） 或ハ 吉田本（同　上）

宮内省

巻十四　雄略天皇

前田本（平安朝中期カ）　或ハ　吉田本（天文九年）

巻十五　清寧天皇至仁賢天皇

北野本（南北朝又ハ足利時代）　或ハ　吉田本（同　上）

巻十六　武烈天皇

吉田本（天文九年）　或ハ　楓山本（永正十一年）

巻十七　継體天皇

前田本（平安朝中期カ）　或ハ　北野本（南北朝又ハ足利時代）

巻十八　安閑天皇至宣化天皇

北野本（南北朝又ハ足利時代）　或ハ　楓山本（永正十一年）　吉田本（天文九年）

巻十九　欽明天皇

北野本（同　上）　或ハ　楓山本（同　上）　吉田本（同　上）

巻二十　敏達天皇

前田本（平安朝中期カ）　或ハ　北野本（南北朝又ハ足利時代）

巻廿一　用明天皇　崇峻天皇

北野本（南北朝又ハ足利時代）　或ハ　吉田本（天文九年）

巻廿二　推古天皇

岩崎本（寛平延喜頃）　或ハ　北野本（院政時代）

巻廿三　舒明天皇

北野本（院政時代）　或ハ　吉田本（天文九年）

宮内省

巻廿四 皇極天皇

岩崎本（寛平延喜頃） 或ハ北野本（院政時代）

巻廿五 孝徳天皇

北野本（院政時代） 或ハ楓山本（永正十一年） 吉田本（天文九年）

巻廿六 齊明天皇

北野本（同上） 或ハ楓山本（同上） 吉田本（同上）

巻廿七 天智天皇

北野本（同上） 或ハ楓山本（同上） 吉田本（同上）

巻廿八 天武天皇

北野本（源平時代） 或ハ楓山本（同上） 吉田本（同上）

巻廿九 天武天皇

北野本（同上） 或ハ楓山本（同上） 吉田本（同上）

巻三十 持統天皇

北野本（同上） 或ハ吉田本（同上）

宮内省

續日本紀以下校合底本表

續日本紀

自巻一至巻十

圖書寮本（年代未詳）或ハ吉田本（永正十二年）

自巻十一至巻四十

金澤文庫本（年代未詳）吉田本（同上）

日本後紀

自巻一至巻二十

塙本　流布刊本

續日本後紀

自巻一至巻二十

東山御文庫本（自天文二年至同四年）或ハ藤波本（年代未詳図書寮藏）

五巻八巻　高柳本（保延年間ノ鈔本ヲ影写　高柳光壽藏）

文德實録

自巻一至巻十

東山御文庫本（永正十二年）圖書寮本（年代未詳）

三代實録

自巻一至巻五十

東山御文庫本（自永正十二年至大永四年）或ハ圖書寮本（年代未詳）

當初ノ見込冊數
全部ニテ 十六萬冊

現在十ノ五ハ十年保存未満、三ハ永久保存ナリ

公文書類編纂事務

一 大正五年ヨリ四ヶ年間ニ完成セシムル見込ヲ以テ明治初年以来ノ公文書類全部ノ編纂ニ着手ス 此ノ経費金二萬一千六百圓 一ヶ年金五千四百円

二 大正七年度末ノ調査ニ依レハ各部局ヨリ豫定外ノ舊公文書類ノ引継ヲ受ケタルト種々ナル理由ニ依リ編纂未了ノ公文書類三万餘冊ヲ生シタル為メ大正八年度ニ於テ完成セシムルコト能ハス一年延期ス 但シ此ノ一年分ノ経費ハ前年度ノ残額ヲ以テ支ヘタリ

三、大正九年度末ニ於ケル調査ニ依レハ各部局ヨリ引継ニ係ル公文書類更ニ増加シ之ガ為編纂未了ノモノ二萬二千餘冊ヲ生シタルヲ以テ之カ編纂ニハ尚大正十年度ヨリ三ヶ年ヲ要スル見込ニテ 大正十年度経費金七千五百円ノ支出ヲ仰キタリ

宮内省

帝室博物館沿革一覧表

年	明治五年	明治八年	明治十四年	明治十五年	明治十九年	明治二十一年	明治二十二年	明治三十三年	明治四十一年
管轄	正院	内務省	農商務省	—	宮内省	宮内省図書寮	宮内省		
場所建物	日比谷門内山下門内	—	上野	上野新築	—				表慶館
名称		博物館	—				帝国博物館	帝室博物館	—

東京帝室博物館

	定員	十年九月現在	欠員
評議員	5	4	1
学藝委員	12	11	1
属	16 (11)	12	4
技手	35 (27)	34	1
雇員	17	10	7
嘱託	16	14	2
雑仕	104	81	23
小者	39	33	6

東京京都奈良三帝室博物館職員数

大正十年五月一日現在

○東京

職	人数	内訳	人数
高等官	四人	総長	一人
		主事	一人
		鑑査官	二人
高等官待遇	九人	事務嘱託	一人
		評議員	二人
		學藝委員	六人
判任官	三十三人	属	九人
		技手	二十四人
判任待遇	十六人	雇員 属補助	二人
		雇員 技手補助	六人
		監視	八人
嘱託員	十三人		

雜仕	五十人	馭者	一人
		畜養生	十人
		技手	三人
		守衛人	三十二人
		寫字生	三人
		雜役	一人
小者	二十七人	園丁	十二人
		火夫	一人
		給仕	二人
		小使	十二人
計	百五十二人		

○京都

高等官	二人	主事	一人
		鑑査官	一人
同待遇	四人	評議員	一人
		學藝委員	三人
判任官	六人	屬	一人
		技手	五人
同待遇	五人	雇員 屬補助	二人
		監視	三人
雜仕	十四人	守衛人	十三人
		寫字生	一人
小者	五人	園丁	一人
		給仕	一人
		小使	三人
計	三十六人		

○奈良

高等官待遇	四人	評議員	一人
		學藝委員	三人

判任官	七人	属	二人
		技手	五人
同待遇	四人	雇員（属補助）	一人
		監視	三人
囑託員	二人		
雜仕	十二人	守衛人	十一人
		寫字生	一人
小者	三人	給仕	一人
		小使	二人
計	三十二人		

大正八年帝室博物館職員

大正十年停、

東京帝室博物館

高等官竝同待遇

大正十一 五七〇〇（一ノ一）	帝室博物館總長	一等一級俸 醫學博士 文學博士	森林太郎
三三五四 大正十 四才ノ四	帝室博物館主事	五等二級俸 年俸千七百円	神谷初之助
三三五四 〃ノ四	帝室博物館鑑査官	五等三級俸 年俸二千円	野村重治
二五〇〇 五才	仝	六等 年俸千三百円	溝口禎次郎
	帝室博物館事務囑託	年報酬千円	三宅米吉
六	帝室博物館評議員		下條正雄
	仝		三宅米吉
	仝		今泉雄作
	帝室博物館學藝委員		岩川友太郎
	仝		伊東忠太
	仝		稲生真履

東京帝室博物館

帝室博物館學藝委員　瀧本鎰三、
仝　高橋健自、
仝　太田謹、

九鬼隆一
股野琢

技藝委員撰擇内規（抄）

明治廿三年十月八日宮内大臣子爵土方久元ニ伺濟

○毎年兩度又ハ隔年ノ諮問ニ應ス

一　総長（宮内省技藝員）撰擇委員ヲ召集シ議決シ（議定官）内大臣總長ヨリ大臣ニ薦擧ス
一　會員四名以上ノ不參アルトキハ開會セズ
一　技藝員ノ為ニ一箇年二千五百円ヲ給ス
一　技藝員定員ハ二十名トス
明治三十九年二月二十五名トス股野琢中三田中光顯裁可ス此七二月帝室技藝員ト云フ
一　技藝員一名ニ付年百円ヲ給シ餘ハ賞賜又特待ノ用ニ備フ
一　技藝員ニ命ズルトキハ宮内大臣命令書ヲ交付ス　任スヘキ者ノ項ヲ擇ブ
一　技藝員宮内省ノ命ジタル製作ヲ辞スルトキハ總長理由ヲ審査シ不當ナレバ解免ス
一　技藝員ノ進退ハ官報ヲ以テ公示ス

帝室技藝員選擇委員

宮内次官　闌屋貞三郎
樞密顧問官男爵九鬼隆一
宮中顧問官　股野琢
樞密顧問官男爵濱尾新
宮中顧問官男爵堤正誼
從三位前田正名
東京美術學校長　正木直彦
從四位今泉雄作
調度頭　吉田平吾
東宮侍從長子爵入江為守
東京帝國大學教授　塚本靖
東京帝國大學教授　瀧精一

東京帝室博物館
東京帝室博物館

嘯亭雜録、如意館、凡繪工文史及雕琢玉器裱褙帖軸之匠皆在焉、

大正八年一月廿九日交至

現帝室技藝員氏名（大正八年一月二十日調）

拜命年月日	職業	氏名
明治二十三年十月十一日	彫刻	高村光雲、（大正十年存）
明治二十九年六月三十日	七寶	（京都）並河靖之、
仝	鑄金	鈴木長吉
明治三十九年四月四日	蒔繪	白山福松、
仝	刀劍	宮本包則、
仝	圖按	岸光景、
明治四十三年十月十八日	寫眞	小川一眞、
仝	繪畫（西洋画）	子爵黒田清輝、
明治三十七年四月十六日	仝（日本画）	（京都）今尾景年、
大正二年十二月十八日	仝	（京都）竹内恒吉、
大正六年六月十一日	仝	（台）寺崎廣業

東京帝室博物館

帝室博物館學藝委員　瀧本鐙三、

東京帝國大學教授　瀧精一

東京帝室博物館

東京帝國大學

大正六年六月十一日	仝	小堀鞆音
仝	仝	川合芳三郎
仝	仝	下村晴三郎
仝	仝	富岡百錬
仝	仝	山元金右衛門
仝	彫塑	新海竹太郎
仝	陶工（大元七）	伊東陶山
仝	仝	諏訪好武
仝	鍛金（大元七）	平田宗幸
仝	建築	佐々木岩次郎

以上二十一名（大正十七）

（参攷）

帝國美術院會員

子爵黒田清輝
高村光雲
岡田三郎助
和田英作
小堀鞆音
川合芳三郎
竹内恒吉
山元金右衛門
富岡百錬
新海竹太郎
中村不折

松本楓湖
今尾景年

東京帝室博物館

恩恩恩

房房房

經理課

課長 主事 神谷初之助

七 帝室博物館屬 判任官一等一級俸（月俸九十五円） 西村小六

一六〇 加二一（一ノ一） 仝 仝 一等二級俸（月俸九十五円） 金子祐智

一六六（一ノ二） 仝 仝 二等一級俸（月俸七十五円） 木下省吾

一一九（一ノ三） 仝 仝（月俸五十五円） 深津正義

仝 仝（月俸五十五円） 内藤正直

一一九（一ノ三） 仝 仝（月俸五十五円） 鈴木辰造

七五（四ノ六） 酒井芳正 仝 仝 三等三級俸（月俸五十五円） 男爵松田正之

六五（三ノ七） 川瀬角之助 羅 七五（三ノ六） 仝 仝 四等三級俸（月俸二十円） 高澤賢一

七五（三ノ六） 木下利朗 一六〇（一ノ一） 帝室博物館技手 仝 一等（月俸八十円） 黒川義太郎

七五（一ノ一） 古澤哲 一二〇（一ノ三） 仝 仝 二等三級俸（月俸五十五円） 中村丸之助

東京帝室博物館

恩

一九（一／三）　帝室博物館技手　判任官三等一級俸（月俸五十円）　安田孝雄

七〇　雇　仝　仝（月俸五十円）　子爵六郷政賢

九五（一／四）　仝　仝　三等二級俸（月俸四十五円）　上野孝

八五・（一／七）　帝室博物館雇員　月俸三十円　野村於菟三

七五　雇　福原金吾　六三　仝　仝　十八円　濱隆一郎

八〇（一／五）　鈴木金吾　七七　雇　仝　仝　三十円　三浦義夫

兼勤　帝室博物館技手　吉浦祐全

九〇（一／四）　仝　仝　三宅富之助

六三　嘱　池田忠一

六三　雇　遠藤講二

歴史課

四六　〃　阿多不二　課長　事務嘱託　三宅米吉

二四〇〇　列品ニ関スル事務嘱託　手当金千百円　高橋健自

一二六（一／二）　帝室博物館技手　判任官二等二級俸（月俸六十五円）　和田千吉

東京帝室博物館

恩　恩

九五（一／四）　仝　仝　三等三級俸（月俸四十円）　津田敬武

九〇（一／四）　仝　仝　四等一級俸（月俸三十五円）　入田整三

七〇　帝室博物館雇員　月俸三十五円　谷内孫司

八〇　雇　後藤守一　七〇　仝　仝　二十円　高橋勇

七〇　嘱　伊藤　歴史課古物古器ニ関スル調査及武器武具ニ関スル物品整理嘱託　月手当三十五円　關保之助

一〇五（一／三）　歴史課列品調査嘱託　仝　四十円　黒川真道

美術課

課長　鑑査官　溝口禎次郎

一二六（一／二）　帝室博物館技手　判任官二等二級俸（月俸六十五円）　山名繁太郎

九〇（一／四）　仝　仝　三等三級俸（月俸四十円）　吉浦祐全

九〇（一／四）　仝　仝　四等一級俸（月俸三十五円）　榎本省三

九〇（四）　仝　仝（月俸三十五円）　松本鐵太郎

東京帝室博物館

恩　恩　恩

八〇（二ノ五）　帝室博物館技手　判任官三等一級俸（月俸三十円）　吉野富雄、
一一〇　帝室博物館雇員、月俸二十五円　川邊豊治、
美術課ノ編輯及校正事務囑託　月手当二十五円　紀淑雄、
七〇　美術課事務囑託　仝　二十五円　小峰操、

美術工藝課

一八〇〇　課長　鑑査官　年手当千円　野村重治、
列品ニ関スル事務囑託　太田謹、
一三五（一ノ三）　帝室博物館技手　判任官二等　月俸七十円　松浦久兵衛、
一三五（四）　仝　仝　藤谷榮尾、
仝　二等三級俸（月俸五十五円）　江南鉡治、
一〇五（二ノ三）　仝　三等二級俸（月俸四十五円）　氷井菊治、
九〇（二ノ五）　仝　四等一級俸（月俸三十五円）　大河泰和、

恩

罷

七五（三ノ六）　仝　四等二級俸（月俸三十五円）　三宅富之助、
技手ノ　帝室博物館雇員、月俸二十八円　桑野寛、
兼勤　帝室博物館技手　津田敬武、

天産課

一三〇〇　課長　事務囑託　三宅米吉、
久家ノ残アリ　本手当二、四十五円　鑛　帝室博物館技手　判任官一等　月俸八十円　藤森峰三、
一三五（一ノ三）　仝　二等　月俸七十五円　松浦歡一郎、
九〇（二ノ四）　仝　三等三級俸（月俸四十円）　齋藤諒次郎、
九〇（二ノ四）　仝　四等二級俸（月俸三十五円）　奧平勇、
七五　植物分類調査囑託　月手当二十八円　牧野富太郎、
八〇　天産課植物園事務囑託　仝　三十円　根本莞爾、
六〇　天産課甲蟲類取調事務囑託　仝　二十五円　男爵高千穂宣麿、

東京帝室博物館

東京帝室博物館

飯冢 浩

同 伊能

毛利昌敬

八〇（二／五）　　鋤鍬　技手 本多房二

雑仕

六三　監視　月俸二十五円　福泉熊太郎
六一　仝　仝 二十一円　林　為三郎
六一　仝　仝　河上豊次郎
六一　仝　仝　永田　渙
　　　仝　仝 十九円　原　鍬太郎
五九　仝　仝　増山　正譲
五九　仝　仝 十七円　土屋五十太
　　　守衛人　仝 十八円　竹内米次郎
六〇　仝　仝　小林鎔二
四八　閑清太郎　五〇　仝　仝 十七円　和田政義
四八　茱田一則　五五　仝　仝　高田清之助

東京帝室博物館

五二 守衛人 月俸十七円 明石千之丞、
仝 仝 伊藤藤三郎
仝 仝 中村祚正
五二 仝 仝 十六円 三上関助、
四五 仝 仝 十五円 山崎力太郎、
四九 仝 仝 秋田正次、
五〇 仝 仝 平野恒太郎、
仝 仝 十四円 戸倉常太
仝 仝 片山幾次郎
仝 仝 小島活藏
仝 仝 関 清太郎
仝 仝 小室常之助
仝 仝 坂井石藏

東京帝室博物館

仝 仝 勝又市太郎
仝 仝 矢吹文吾
仝 仝 沼澤源三郎
仝 仝 松村青馬
四六 仝 仝 遠藤義三、
四八 仝 仝 小澤元隆、
四八 仝 仝 櫻井幸次郎、
四六 仝 仝 十三円 木田肇、
四八 仝 仝 小澤利吉、
仝 仝 黒澤丑五郎
四六 仝 仝 白井利雄、
仝 仝 田中慶治
四八 仝 仝 高橋廣吉、

東京帝室博物館

四八 枝生 山崎梓 五八 枝生 寫字生 月俸十八円 福泉寛、
四八 枝生 浜江終吉 五五 仝 仝 十六円 山田保朗、
四八 仝 仝 十二円 小島晃雄、
四七 仝 仝 近藤留次郎、
仝 仝 田中長次郎
寫圖生 仝 二十三円 小栗令裕
六一 畜養人 仝 二十円 吉澤與市、
六一 仝 仝 川勝六之助、
五〇 仝 仝 十九円 三田忠平、
六〇 仝 仝 阿部豊作、
五七 仝 仝 十七円 山本庄次郎、
仝 仝 高田喜市郎
四二 池田造 五九 仝 仝 高橋峰吉、

東京帝室博物館

五〇 石坂庄蔵 仝 仝 十六円 石坂庄藏、
四三 内田三郎 仝 仝 十五円 座間兼吉
四二 日馬直二 仝 仝 十四円 冨田吉次郎
六一 馭者 仝 十七円 丸山平次郎、
四八 守衛人 仝 十二円 朝倉鹿五郎、
仝 仝 十二円 杉浦新藏
四八 仝 仝 野口定吉、

東京帝室博物館

四八	枚生 山崎梓	五八	枚生 寫字生	月俸十八円	福泉寛、
四八	枚生 佐江終吉	五五	仝	仝 十六円	山田保朗、
四八			仝	仝 十二円	小島勇雄、
四七			仝	仝	近藤留次郎、
			仝	仝	田中長次郎
			寫圖生	仝 二十三円	小栗令裕
六一			畜養人	仝 二十円	吉澤與市、
六一			仝	仝	川勝六之助、
六〇			仝	仝 十九円	三田忠平、
六〇			仝	仝	阿部豊作、
五七			仝	仝 十七円	山本庄次郎、
			仝	仝	高田喜市郎
四二	池田造	五五	仝	仝	高橋峰吉、

東京帝室博物館

五〇	石坂庄蔵		仝	仝 十六円	石坂庄藏、
四三	内田三郎		仝	仝 十五円	座間兼吉
四二	日馬直二		仝	仝 十四円	冨田吉次郎
			[illegible]	[illegible]	[illegible]
			仝	仝	[illegible]
			仝	仝 十二円	[illegible]

[illegible]者

	給仕	日給二十五錢	渡邊直哉
一、六八	仝	仝 二十錢	村上英明
一、六八	小使	仝 五十錢	服部常吉、
一、三八	仝	仝 四十三錢	戸田直次郎、
一、三八	仝	仝	鈴木邦司、
一、四二	仝	仝 四十錢	田澤近太郎、
一、三五	仝	仝	白井赤太郎、

東京帝室博物館

一、一三 小使 日給四十銭 齋藤米吉
一、一三 小林繁太郎 仝 仝 三十七銭 前田仙太郎
二、二〇 綿貫新吉 仝 仝 三十五銭 佐野庄太郎
一、一三 大山庄助 仝 仝 山本榮治
一、一三 須賀吉蔵 仝 仝 三十三銭 井上勝三郎
一、四四 山田徳二 仝 仝 四十三銭 菊地豊吉、
一、一一 園丁 仝 七十五銭 金子松五郎、
二、〇五 仝 仝 七十銭 淺賀新吉、
一、六八 小使 仝 仝 五十六銭 田中小六、
一、九 仝 仝 六十二銭 葛山周三郎、
一、五五 園 釦持園太郎 仝 仝 新國福三郎
一、八六 仝 仝 五十九銭 石澤作次郎、
一、七二 仝 仝 五十六銭 上原繁造、

一、七二 仝 仝 五十五銭 猪俣徳太郎、
一、六六 園 会澤安吉郎 仝 仝 五十二銭 清水米藏
一、五〇 同 坂田鉄五郎 仝 仝 横手與三郎
一、四二 同 吉田吉蔵
一、五五 仝 仝 白井留吉、
〇、七五 給仕 日給十七銭 三木吉治
〇、七〇 仝 仝 十七銭 吉澤勝利、
黒田延三
[illegible] 取雇 丸山半治郎
[illegible] 守衛人 小林銀三
[illegible] 同 市田清之助
[illegible] 同 和田政義

東京帝室博物館
東京帝室博物館

五十	同	明[illegible]之丞
四五	守衛人	赤井俊逸郎
四二	同	鈴木丑次郎
四二	同	堀才五郎
四三	同	大関恒太郎
四三	同	藤田進
四三	同	小島活蔵
四一	同	小笠常之助
四一	同	广倉常太郎
三九	同	勝市五郎
三九	同	矢吹文二
三五	同	森田森二
三五	同	池田鐵三郎
三五	同	原甚治
三五	同	尊[illegible]
三五	雜役	梯麟三
一八〇	火夫	中野善太郎

恩

罷

京都帝室博物館

高等官並同待遇

四五〇〇（三ノ七）

館長　帝室博物館主事　高等官三等一級俸　年俸三千円　久保田鼎

六　帝室博物館鑑査官　仝　四等　年俸千八百円　青木咸一

帝室博物館評議員　木内重四郎

京都府知事

帝室博物館学藝委員　田中勘兵衛

一六二〇（七ノ一〇）

七　鑑査官　仝　神田香巌

七　仝　湯本文彦

經理課

課長　帝室博物館屬　判任官一等二級俸　月俸七十五円　山崎直右衛門

仝　四等一級俸　月俸三十円　杉谷新一郎

一〇五〇（二ノ三）　理[illegible]　〆病　免　[illegible]

帝室博物館技手　仝　三等一級俸　月俸五十円　寺井米信

東京帝室博物館

一〇〇（二四） 浮田正實 帝室博物館雇員 月俸三十円 一階堂泰

六〇 帝室博物館雇員 月俸二十円 棚田嘉藏

四六 仝 月俸十二円 岩波壽惠男

列品課

課長 帝室博物館鑑査官 青木咸一

一二〇（一ノ三） 伯爵自費勝り 鑑査 帝室博物館技手 判任官二等二級俸 月俸五十五円 中村市三郎

一〇五（二ノ三） 鑑査 仝 仝三等二級俸 月俸五十円 山本規矩三

九五（二ノ四） 鑑査 仝 仝三等二級俸 月俸四十五円 加藤修

九五（二ノ四） 鑑査 仝 仝 月俸四十五円 小川榮次郎

歷史及美術及美術工藝部ニ屬スル物品ノ考證並新寧取調事務囑託 年手当 百五十円 猪熊淺麿

社寺出陳ノ古畫模寫事務囑託 出勤日當六十錢 竹内雅隆

雜仕

六一 監視 月俸二十円 加古豊

三八 ~~村井梅次郎~~ 仝 十八円 仲川文次良

四六 守衛人 仝 十五円 田村力太郎

四六 カ三 仝 仝 田中幾次郎

四六 仝 仝 廣田多吉

四六 仝 仝 木村勇次郎

三九 守 ~~岩本千次郎~~ 仝 仝 高田善太郎

仝 仝 青木兼吉

四二 仝 仝 長谷川常次郎

四三 仝 仝 十四円 加藤長左衛門

四三 仝 仝 西村幾之助

東京帝室博物館
東京帝室博物館

守衛人 月俸十四円 瀧田周一
仝 仝 十二円 園部三代
仝 仝 寺田菊太郎
仝 仝 十円 久志本常隨
仝 仝 大岡市三郎
仝 仝 小谷德治郎
寫字生 仝 九円 岩波壽惠男
守衛人 仝 十円 田島邊

小者

小使 日給四十五銭 岡田傳次郎
仝 仝 四十銭 高瀬松右衛門
仝 仝 岡村勇吉
園丁 仝 六十銭 田島邊

東京帝室博物館

兼

奈良帝室博物館

高等官並同待遇

館長 帝室博物館主事 高等官三等二級俸 年俸三千円 久保田鼎 京都府知事
帝室博物館評議員 木田川奎彦
帝室博物館學藝委員 中村雅真
仝 新納忠之介
仝 水木要太郎

經理課

課長 帝室博物館屬 判任官三等三級俸 月俸五十円 野村重光
仝 仝 月俸五十円 城山庄治郎
帝室博物館屬 月俸二十八円 松島松治郎
帝室博物館技手 加藤權吉

東京帝室博物館

六八（三／六）　六〇　田中岩枝　技手　帝室博物館技手　寺井米信
帝室博物館雇員　田中速満

列品課

一〇五（二／三）　課長　帝室博物館技手　判任官二等四級俸　月俸五十円　塚田武馬
九五（二／四）　全　全　三等二級俸　月俸四十五円　高谷三郎
七五（三／六）　全　全　月俸四十五円　大宮武麿
全　全　四等一級俸　月俸三十五円　加藤権吉
全　全　四等二級俸　月俸三十円　駒林哲三
帝室博物館雇員　月俸三十円　田中速満
帝室博物館技手　中村市三郎

正倉院掛

館長　久保田鼎
属　城山庄治郎

技手　大宮武麿
八八五
七五
判任技手五四　技　二十六　八
嘱託　岡保之助
同　小野善太郎

東京帝室博物館

雜任

罷 監視 月俸二十円 山口泰吉

仝 仝 山縣昌代

仝 仝 十九円 田中岩枝

五二 仝 仝 十七 十五円 川崎熊治郎

四七 守衞人 仝 十五円 平岡保太郎

仝 仝 大西秀吉

四二 仝 仝 入江庄吉

四二 仝 仝 北村太一郎

四八 仝 仝 松本宗二郎

四三 仝 仝 森田久吉

四二 仝 仝 矢追鎌

東京帝室博物館

四三 守衛人 月俸十五円 本城由次郎、
三八 仝 仝十二円 諏訪定次郎、
三六 仝 仝十一円 狹川雄太郎
三六 守 稲葉常吉
寫字生 仝十二円 棚田嘉藏
〃 大西朝次郎
三二 〃 中西金平
仝 仝九円 西山忠一
三〇 〃 粕森米吉
三六 守衛人 仝十円 中田榮吉、

小者

一四 小使 日給四十五銭 山中守三郎、
一四 仝 仝 八尾守藏、
一五 給仕 若林松之助

東京

經理課

課長 主事 神谷初之助

○庶務掛

屬 西村小六 亡

機密、職員ノ進退身分、官印ノ管守、制規ノ立案及審査其ノ他文書ノ立案、土地建物ノ貸付、諸興行博物館表慶館及同庭園ノ取締ニ関スル事項擔當

屬 深津正義

文書ノ編纂、出品及献品、書庫ニ関スル事項、博物館案内書及帝室博物館誌編纂、列品臺帳ノ編成ニ関スル事項擔當

東京帝室博物館
東京帝室博物館

屬 鈴木辰造

文書ノ立案、文書ノ編纂、例規編纂、博物館表慶館及同庭園ノ取締、特別觀覽券ニ關スル事項、機密、職員ノ進退身分、制規ノ立案及審査、官印ノ管守ニ關スル事項擔當

屬男爵 松田正之

制規ノ立案及審査、其ノ他文書ノ立案、例規編纂、文書ノ往復ニ關スル事項擔當

雇員 野村於菟三

文書ノ立案、文書ノ編纂 文書ノ往復例規ノ編纂、出品及獻品、統計、報告ニ關スル事項、制規ノ立案及審査ニ關スル事項擔當

雇員 濱 隆一郎

列品臺帳ノ編成、例規編纂、帝室博物館誌編纂、文書ノ往復ニ關スル事項擔當

（兼）屬 木下有吾

制規ノ立案及審査ニ關スル事項擔當

東京帝室博物館
東京帝室博物館

（兼）技手　吉浦祐全
寫眞及寫眞種板保管ニ關スル事項擔當
（兼）技手　三宅富之助
三年町文局、寫眞室ノ取締ニ關スル事項擔當
（兼）雇員　三浦義夫
博物館表慶館ノ庭園ノ取締及施設ニ關ス
ル事項擔當

東京帝室博物館

○會計掛
屬　金子祐智
現金物品、有價證券及契約書ノ保管
及出納購入物品ノ檢査ニ關スル事項擔當
屬　木下省吾
京都帝室博物館會計事務ノ檢査物品
ノ購入賣却及運搬購入物品ノ檢査
物品保管出納人夫及馬車ノ雇入不用
物件ノ處分入札契約郵便切手出納ニ
關スル事項擔當
屬　内藤正直

東京帝室博物館

奈良帝室博物館會計事務ノ檢査、歳入歳出ノ豫算決算及收入及支出、收入支出ノ證明、(購入物品ノ檢査)簿記、計表、物品簿記計算書ニ關スル事項擔當

屬 高澤賢一

收入支出、收入支出ノ證明、入札契約、藏版貸與及出版圖書賣却、(購入物品ノ檢査)物品ノ保管出納、郵便切手出納ニ關スル事項擔當

(兼) 技手 上野孝

動物園ニ要スル購入物品ノ檢査及帳簿記入ニ關スル事項擔當

(兼) 技手 三宅富之助

購入物品ノ檢査、物品ノ保管出納ニ關スル事項擔當

○公園掛

技手 中村九之助

公園ノ取締、樹木花卉ノ保護栽培、公園ノ施設ニ關スル事項擔當

雇員 三浦義夫

公園ノ取締、樹木花卉ノ保護栽培ニ關スル

東京帝室博物館
東京帝室博物館

ル事項擔當

（兼）屬　西村小六

公園取締ニ關スル事項擔當

（兼）技手　安田孝雄

公園ノ取締、公園ノ施設ニ關スル事項擔當

◯營繕掛

技手　安田孝雄

工事ノ設計及製圖、工事ノ現業、入札豫定額ノ調査及工費ノ計算、工程及竣工ノ報告、土地建物ノ臺帳ニ關スル事項擔當

（兼）技手　中村丸之助

工事ノ現業ニ關スル事項擔當

◯動物園掛

技手　黒川義太郎

動物ノ飼養及保管、動物園園内取締及施設、動物ノ臺帳ニ關スル事項擔當

東京帝室博物館
東京帝室博物館

技手 子爵六郷政賢
動物ノ飼養及保管ニ関スル事項擔當

技手 上野孝
動物園園内ノ取締及施設ニ関スル事項
擔當

(兼)屬 金子祐智
動物園園内取締及施設ニ関スル事項
擔當

東京帝室博物館

大正七年四月一日口達

屬 金子祐智
物品取扱主任ヲ命ス

屬 内藤正直
物品取扱主任ヲ命ス
但シ専ラ記帳ヲ擔當スヘシ

技手 上野孝
物品取扱主任ヲ命ス
但シ動物園飼料品生産品ニ関スル事務
擔當スヘシ

技手 三宅富之助
物品取扱主任ヲ命ス

東京帝室博物館

經理課庶務掛
屬 鈴木辰造
雇員 野村於莵三
經理課庶務掛供用物品保管者ヲ命ス
經理課庶務掛
技手 三宅富之助
經理課庶務掛供用物品保管者ヲ命ス
但シ三年町支局ニ供用ノ物品ヲ擔當スヘシ
經理課會計掛
屬 高澤賢一
經理課會計掛及營繕掛供用物品保管者ヲ命ス
經理課公園掛
技手 中村丸之助
經理課公園掛供用物品保管者ヲ命ス
經理課動物園掛
技手 上野孝
經理課動物園掛供用物品保管者ヲ命ス

東京帝室博物館
東京帝室博物館

經理課附属

寫字生　福泉寛

仝　小島虎雄

仝　近藤留次郎

仝　田中長次郎

東京帝室博物館

東京帝室博物館

歴史課
課長 事務嘱託 文学博士 三宅米吉
○列品掛
事務嘱託 高橋健自
第二區 第三區 擔當
技手 和田千吉
第五區 第六區 第七區 擔當
第二區 第八區 補助
技手 津田敬武
第四區 第十區 第十二區 擔當
第十一區 補助
東京帝室博物館

東京帝室博物館

技手 入田整三

第九區 第十一區擔當

第一區 第四區 第十區 第十二區補助

雇員 谷内孫司

第二區 第三區 第四區 第六區 第七區 第八區補助

雇員 高橋勇

第二區 第三區 第六區 第七區補助

囑託員 黒川真道

第一區 第八區擔當

囑託員 關保之助

第五區 第六區ノ調査

寫字生 山田保朗

第九區 第十區 第十一區 第十二區補助

○文書掛

（兼）事務囑託 高橋健自

（仝）技手 和田千吉

（仝）仝 津田敬武

（仝）雇員 高橋勇

東京帝室博物館

（兼）雇員 谷内孫司

（兼）寫字生 山田保朗

東京帝室博物館

美術課

課長 鑑査官 溝口禎次郎

列品掛

技手 山名繁太郎

第一區第一類第五區擔當

技手 吉浦祐全

第三區第四區擔當

技手 榎本省三

第五區擔當

技手 松本鐵太郎

東京帝室博物館

第一區第二類擔當、各區補助

技手　吉野富雄

第二區擔當

雇員　川邊豐治

各區ノ擔當及補助

○文書掛

(兼)　技手　山名繁太郎

(仝)　仝　吉浦祐全

(仝)　仝　榎本育三

(仝)　仝　松本鐵太郎

(仝)　仝　吉野富雄

(仝)　雇員　川邊豐治

囑託員　紀淑雄

仝　小峯操

大正七年四月一日口達

美術課文書掛

雇員　川邊豐治

美術課使用物品保管者ヲ命ス

東京帝室博物館

美術工藝課

課長　鑑査官　野村重治

○列品掛

事務嘱託　太田　謹

第一區ヨリ第十一區マテノ列品調査

技手　松浦久兵衛

雇員　桑野　寛

第一區第六區第七區第八區擔當

技手　藤谷榮尾

仝　大河泰和

第二區第三區擔當

東京帝室博物館

技手　江南鉡治
仝　永井菊治
第四區第五區第九區第十區第十一區擔當

技手　大河黍和
第四區第五區第九區第十區第十一區補助

技手　三宅富之助
第七區擔當
第一區第六區第八區補助

東京帝室博物館

文書掛
(蕙)　技手　江南鉡治
(蕙)　仝　永井菊治
(蕙)　仝　津田敬武
寫圖生　小栗令裕

大正七年四月一日口達
美術工藝課文書掛
技手　永井菊治
美術工藝課使用物品保管者ヲ命ス

東京帝室博物館

天産課

課長　事務囑託　文學博士　三宅米吉

列品掛

鑛物區擔當植物區補助　技手　藤森峯三

動物區擔當　技手　松浦歡一郎

動物區補助　技手　齋藤諒次郎

囑託員　根本莞爾

東京帝室博物館

植物區擔當

技手 奥平 勇

鑛物區補助

○文書掛

(兼) 技手 藤森峯三

(兼) 仝 松浦歡一郎

(兼) 仝 奥平 勇

植物分類調査囑託 牧野富太郎

甲蟲類取調事務囑託男爵 高千穗宣麿

東京帝室博物館

大正七年四月一日口達

天産課文書掛

技手 奥平 勇

天産課供用物品保管者ヲ命ス

東京帝室博物館

鑑査會ニ参列スヘキ學藝委員

技手囑託及書記人名

學藝委員

稲生眞履

高橋健自

太田謹

技手及囑託

歴史課

技手　和田千吉

囑託　関保之助

仝　黒川眞道

美術課

技手　山名繁太郎

東京帝室博物館

囑託 紀淑雄

美術工藝課

技手 松浦久兵衛

仝 藤谷榮尾

書記

屬 西村小六

東京帝室博物館

○京都ノ

經理課

課長 屬 山崎直右衛門

○庶務掛

屬 山崎直右衛門

機密、職員ノ進退身分、官印ノ管守、制規ノ立案、文書ノ往復、編纂、保管、例規ノ編纂、他ノ掛ニ屬セサル事項擔當

屬 杉谷新一郎

文書ノ往復、編纂、統計、例規編纂、庭園ノ取締及施設ニ関スル事項擔當

雇員 二階堂泰

東京帝室博物館

文書ノ往復、編纂、統計、例規編纂、庭
園ノ取締及施設ニ關スル事項擔當

技手 寺井米信

庭園ノ取締及施設ニ關スル事項擔當

東京帝室博物館

會計掛

屬 山崎直右衛門

歳入歳出ノ豫算及決算、現金及有價證券、
契約書保管出納ニ關スル事項擔當

屬 杉谷新一郎

歳入歳出決算收入支出 收入支出ノ證明
物品購入賣却、物品ノ保管出納、人夫雇入、不
用物品ノ處分、入札契約、社寺分與金、出版
圖書賣下ニ關スル事項擔當

雇員 二階堂 秦

歳入歳出決算、收入支出、收入支出ノ證明
物品購入賣却、運搬物品保管出納、人夫
雇入、不用物品ノ處分、入札契約、社寺分與金、
出版圖書賣下ニ關スル事項擔當

營繕掛

東京帝室博物館

技手　寺井米佶

工事設計製圖、工事ノ現業ニ關スル事項、入札豫定額調査、工費計算、工程竣工ノ報告、土地建物臺帳ニ關スル事項擔當

東京帝室博物館

列品課

課長　鑑査官　青木咸一

○歴史掛

技手　小川榮次郎

出品及献品、列品ノ陳列保管、列品臺帳調製、列品預證書作成、列品トナスヘキ物品蒐集撰擇、列品鑑査、特別観覧及物品貸付、陳列品ノ題簽解説書ノ作成、寫眞事項、案内書作成、陳列品目録作成ニ關スル事項擔當

技手　中村市三郎

出品及献品、列品鑑査、特別観覧ニ關スル事項補助

東京帝室博物館

陳列品ノ英文題箋解説書作成、寫眞及寫眞種板保管、英文案内書作成、英文陳列品目録作成事項擔當

技手　山本規矩三

出品及獻品、列品鑑査ニ關スル事項補助
列品參考圖書保管出納ニ關スル事項擔當

技手　加藤修

列品預證書保管、出品獻品、列品鑑査ニ關スル事項擔當

東京帝室博物館

美術掛

技手　中村市三郎

出品及獻品、列品陳列保管、列品トナスヘキ物品ノ蒐集撰擇、列品鑑査、特別觀覧、物品貸付、陳列品ノ英文題箋解説書作成、寫眞、寫眞種板保管、英文案内書作成ニ關スル事項英文陳列品目録作成ニ關スル事項擔當

技手　加藤修

出品及獻品、列品陳列保管、列品臺帳調製、列品預證書作成保管、列品トナスヘキ物品ノ蒐集撰擇、列品鑑査、特別觀覧、

東京帝室博物館

物品貸付、陳列品ノ題簽解説書作成、寫
眞事項、案内書作成、陳列目録作成ニ関スル
事項擔當

技手　小川榮次郎

出品及献品、列品陳列、列品鑑査ニ関スル事
項補助
列品参考圖書保管出納ニ関スル事項擔當

美術工藝掛

技手　山本規矩三

出品及献品、列品陳列保管、列品参考
圖書保管出納、列品臺帳調製、列品預
證書作成、列品トナスヘキ物品ノ蒐集撰擇、列
品鑑査、特別観覧、物品貸付、陳列品ノ題
簽解説書作製、寫眞事項、案内書作成
陳列品目録作成ニ関スル事項擔當

技手　中村市三郎

出品及献品、列品鑑査ニ関スル事項補助
特別観覧、陳列品ノ英文題簽解説書
作成、英文案内書作成、英文陳列品目録作
成ニ関スル事項擔當

技手　加藤修

東京帝室博物館
東京帝室博物館

列品預證書保管、出品及献品、列品鑑査ニ関スル事項補助

技手　小川榮次郎

出品及献品、列品鑑査ニ関スル事項補助

東京帝室博物館

○大字ニ

經理課

課長　屬　野村重光

庶務掛

屬　野村重光

機密、職員身分進退、官印ノ管守、制規ノ立案、文書ノ往復、編纂、保管、例規編纂、他ノ掛ニ屬セサル事項擔當

屬　城山庄治郎

職員ノ進退身分、制規ノ立案ノ二項補助

統計、報告、本館及庭園ノ施設、土地建物貸付ニ関スル事項擔當

東京帝室博物館

技手　加藤權吉
文書ノ往復編纂、例規編纂、統計報告ニ関スル三項補助

雇員　田中速滿
文書ノ往復、編纂、例規編纂、統計報告ニ関スル三項補助

會計掛

屬　野村重光
歳入歳出ノ豫算及決算、現金有價證券契約書ノ保管及出納收入支出ノ證明ニ関スル事項擔當

屬　城山庄治郎
歳入歳出ノ豫算及決算ニ関スル事項補助
收入支出、物品ノ購入賣却及運搬、人夫車馬ノ雇入、不用物件ノ處分、入札契約、社寺分與金、出版圖書賣却、物品ノ保管出納ニ関スル事項擔當

雇員　松島松治郎
社寺分與金、出版圖書賣却、物品ノ保管出納ニ関スル三項補助、
特別觀覧券ニ関スル事項擔當

東京帝室博物館

營繕掛

屬　城山庄治郎

工事ノ設計及製圖、工事ノ現業、入札豫定額調査工費ノ計算、工程及竣工ノ報告土地建物臺帳ニ關スル事項擔當

雇員　田中速滿

工事ノ現業ニ關スル事項補助

（兼勤）技手　寺井米信

東京帝室博物館

列品課

課長　技手　塚田武馬

○歴史掛

技手　塚田武馬

出品及献品、列品ノ陳列保管、列品參考圖書保管出納、列品臺帳調製、列品預證書作成保管、列品トスヘキ物品蒐集撰擇、列品鑑査、特別觀覧、物品貸付、陳列品ノ題簽解説書作製、寫眞博物館案内及報告書作製、陳列品目録作成ニ關スル事項擔當

技手　高谷三郎

東京帝室博物館

列品鑑査ニ関スル事項補助

技手　大宮武麿

出品及献品、列品ノ陳列保管、列品臺帳調製、列品預證書作成、列品トナスヘキ物品ノ蒐集撰擇、列品ノ鑑査、特別観覧、物品貸付、陳列品ノ題簽解説書ノ作成、寫眞、博物館案内報告書ノ作製、陳列品目録ノ作成ニ関スル事項補助

技手　駒林哲三

出品及献品、列品ノ陳列、列品鑑査、特別

東京帝室博物館

観覧、物品貸付ニ関スル事項補助

雇員　田中速満

寫眞及寫眞種板保管ニ関スル事項擔當

○美術掛

技手　塚田武馬

列品参考圖書保管出納、列品預證書ノ保管ニ関スル事項擔當

技手　高谷三郎

出品及献品　列品ノ陳列保管、列品臺帳調

東京帝室博物館

製表、列品預證書作成、列品トナスヘキ物品ノ蒐集撰擇、列品ノ鑑査、特別観覧、物品貸付、陳列品ノ題簽、解説書作製、寫眞事項、博物館案内、報告書作製、列品目録ノ作成ニ関スル事項擔當

技手 大宮武麿

列品ノ鑑査ニ関スル事項補助

技手 加藤權吉

出品及献品、列品ノ陳列保管、列品ノ鑑査特別観覧、物品貸付ニ関スル四項補助

技手 駒林哲三

出品及献品 列品陳列保管、列品基臺帳調製、列品預證書作成、列品トナスヘキ物品ノ蒐集撰擇、列品ノ鑑査、特別観覧物品貸付、陳列品ノ題簽、解説書ノ作成、寫眞事項、博物館案内、報告書ノ作成、陳列品目録ノ作成ニ関スル事項補助

雇員 田中速滿

寫眞及寫眞種板保管ニ関スル事項擔當

○美術工藝掛

東京帝室博物館
東京帝室博物館

列品参考圖書保管出納、列品預證保
管ニ關スル事項擔當

技手 塚田武馬

技手 大宮武麿

出品及献品、列品陳列保管、列品臺帳
調製、列品ノ預證書作成、列品トナルヘキ物
品ノ蒐集撰擇、列品ノ鑑査、特別觀覧
物品貸付、陳列品ノ題箋解説書作製、
寫眞事項、博物館案内報告書作成、列品
目録作成ニ關スル事項擔當

技手 駒林哲三

出品及献品ノ列品陳列、列品ノ鑑査、特別
觀覧ノ物品貸付ニ關スル四項補助

技手 高谷三郎

列品鑑査ニ關スル事項補助

雇員 田中速満

寫眞及寫眞種板保管ニ關スル事項擔當

○正倉院掛

屬 城山庄治郎

技手 大宮武麿

東京帝室博物館

寶庫及聖語藏、御物、整理解説及保管、御物修理、寶庫曝涼、御物拝観ノ事項及各項外ニテ正倉院ニ關スル事項擔當

東京帝室博物館

大正十年度帝室博物館會計

東京、京都、奈良三館總豫算

一歳出總計 四十六万九千三百五十三円（東京、三十四万四千九百十八円 京都、五万六千百十七円 奈良、六万八千三百十八円）

abgerundet
出 35万東京 5〃京 5〃奈 45
入 35万帝室 7東 3学 (0.3京 0.2奈) 45

○東京博物館ニ於ケル重ナル經費

俸給 拾貳万千四百参円

高等官 一万二千九百五十八円

判任官待遇 五万九千百六十一円

雜仕小者 四万九千二百八十四円

手當 参万九千貳百貳円

勤務手當 一万三千五百五十円

特別手當 二万五千六百五十二円

旅費 五千九百四拾円

廳用費 四万九千九百八拾四円

東京帝室博物館

廳費　二万千九百拾円
印刷費（學報印刷等）　三千四百円
雇費其他　二万四千六百七十四円

列品館費　貳万七千百四拾円
列品購入費　一万三千円
列品製作費其ノ他　一万四千百四十円

動物園費　貳万五千八百参拾八円
動物購入費　三千円
動物飼養費　二万二千二百円
器具費其他　六百三十八円

建物營繕費　貳万千六百貳拾円

庭苑費　壹万貳千百六拾五円

雑出　八千四百四拾貳円

東京帝室博物館

第一豫備金ハ避クヘカラサル豫算ノ不足ヲ補フモノトス
第二豫備金ハ豫算外ニ生シタル必要ノ費用ニ充ツルモノトス

豫備金　七千円（第一豫備金　五千円　第二豫備金　貳千円）

臨時部　貳万五千五百八拾円
各所營繕費　二万五百八十円
列品目錄印刷費　五千円

○京都博物館ニ於ケル重ナル經費

俸給　貳万七千四百参拾円
高等官　六千二百二十円
判任官待遇　一万五百九十六円
雑仕小者　一万六百十四円

手當　五千六拾貳円（特別手當）

旅費其他　壹千参百円

廳用費　八千五百六拾貳円

東京帝室博物館

廳費（器具費其他） 四千七十七円

雇費其他 四千四百八十五円

列品館費 五千四百六拾四円

列品購入費其他 四百四十円

社寺分與金其他 五千二十四円

建物營繕費、庭苑費 参千八百貳拾壱円

雑出 貳百四十八円

臨時部 各所營繕費 参千八百四十円

○奈良博物館ニ於ケル重ナル經費

俸給 壹万七千百参拾貳円

判任官待遇 九千七百二十六円

雑仕小者 七千四百六円

東京帝室博物館

手當 六千八百拾壹円

勤務手當 二千四百三十四円

特別手當 四千三百七十七円

旅費 貳千貳百四十七円

廳用費 八千九百五十九円

廳費（器具費其他） 三千百三十一円

雇費其他 五千八百二十八円

列品館費 四千貳百七拾壱円

列品購入費其他 一千八百六円

社寺分與金其他 二千四百六十五円

建物營繕費、庭苑費 貳千四百拾四円

正倉院費 壱万千九百七拾五円

雑出 参百七拾九円

東京帝室博物館

臨時部
各所営繕費 壱万四千八拾円
正倉院聖語蔵屋根葺替費 七千八百八十円
正倉院宝庫屋根修繕費 六千二百円

一 歳入総計 四十六万九千三百五十三円

○東京博物館ニ於ケル収入
観覧料 五万貳千百六十五円
博物館 一万四千五百六十五円
動物園 三万七千六百円
土地物件貸下代 壱万貳千五拾円
物件払下代其他 五千三百八十円

○京都博物館ニ於ケル収入
観覧料 参千円
土地建物貸下料其他 貳百参拾貳円

○奈良博物館ニ於ケル収入
観覧料 貳千円
土地建物貸下料其他 四百九拾四円
（京都奈良両館ノ観覧料ハ全部社寺ニ分与スルモノトス）

○基金（五十五万四千七百余円）ニ対スル利子 参萬壱千円

○通常会計ヨリ補足 参拾貳萬参千参拾貳円

東京帝室博物館
東京帝室博物館

東京帝室博物館